

にほひてゆかむ 三、二五七(〇)
 にほひにゆかな 四、三四〇(〇)
 にほひぬべくも 四、一四〇(〇)
 にほひをとめ 五、五四三(三〇)
 にほふ 一、二九五(〇)・四、四七〇(〇)
 にほふ(黄反書ケキト) 四、四七〇(〇)
 にほふかへるて 四、六五〇(〇)
 にほふこゆ系に 六、六四〇(四〇)
 にほふはりはら 一、二五五(〇)
 にほへるいもがハネズ色ノ 五、二〇〇(十)
 にほへるいもをニククアラバ 一、二六六(〇)
 にほへるきみが 二、二四七(〇)
 にほへるころも 四、四五一(〇)
 にほへるときに 七、一七二(九〇)
 にほへるわがも 六、二二六(五〇)
 にほへれど 六、三三二(六〇)
 にほへるともあへや 二、三三三(〇)

【ぬ】

ぬ(野) 一、三三三(〇)
 ぬらぢすくなまろ(野氏宿奈麻呂) 三、六二(〇)
 ぬえこどり(枕詞)サラナゲナレキ 一、五二(〇)
 ぬえとりの(枕詞) 一、三三三(〇)
 サラナゲマシツ 四、三三二(〇)
 サラナゲナルト 四、四七〇(〇)
 カタコロシツツ 二、一五〇(〇)
 ノドヨビナルニ 三、二二二(五〇)
 ぬか(類) 六、三三二(六〇)
 ぬかかみ 五、二二二(十)
 ぬかけのおほびと(拔氣大首) 四、一八五(〇)
 ぬかたのおほきみ(頼田王) 一、二七〇(〇)・一、二八〇(〇)
 ぬがなへゆけば 六、一〇五(五〇)
 ぬかにおひたる 六、三三二(六〇)
 ぬかめやも 二、五七七(〇)
 ぬき(野木) 四、四七〇(〇)

ぬきす 二、四七〇(〇)
 ぬきすたばらむ 二、四七〇(〇)
 ぬきつるととく 三、一六〇(〇)
 ぬきまじへ 七、七四〇(十)
 ぬくとまもなくアガヒ 一、五〇五(〇)
 ぬとにつきてあるひ 一、五八四(〇)
 ぬと 二、一五三(〇)
 ぬとおきて 五、五八四(五〇)
 ぬさかのうら 二、一八七(〇)
 ぬさとりむけて 五、四七二(五〇)
 ぬさまつり 五、四四五(五〇)・五、四六一(五〇)
 ぬし(圭) 三、一〇六(五〇)・七、二九六(〇)
 ぬし(虹) 六、五六〇(四〇)
 ぬしのとのどに 七、二九六(〇)
 ぬしあのみま 三、一八二(〇)
 ぬすひと 五、三九九(五〇)
 ぬづかさ 六、四五一(五〇)・七、三〇七(五〇)
 ぬつとりの(枕詞)キギシントヨム 五、五八八(十)
 ぬながは 五、四八六(五〇)
 ぬにもあはなむ 六、九六〇(十)

ぬのうへのみや 七、四八六(五〇)
 ぬのかたきぬ 三、二一九(〇)
 ぬのそきめせと 三、二四〇(〇)
 ぬのへ 三、一五五(〇)
 ぬのへのうはぎ 二、五五〇(〇)
 ぬのへのかたに行キシカマ 三、五九〇(〇)
 ぬばたまの(枕詞) 一、三六四(〇)
 アガクロカミニ 一、三六四(〇)
 イネテシヨヒノ 五、二四九(五〇)
 イモガホスベク 六、二四八(五〇)
 カミハミダレテ 四、三三二(〇)
 ロダノオホクロ 六、三三二(六〇)
 ヨラタル月ノ 一、五四二(〇)
 ぬはむものもが 七、二四〇(〇)
 ぬはり 六、三三二(六〇)
 ぬひ(野火) 二、二七〇(〇)
 ぬへさへきよく 三、三三三(〇)
 ぬへゆのくみち 二、七二〇(〇)
 ぬへをめぐれば 六、三三〇(十)
 ぬまふたつカヨハ鳥が巢 六、二四二(十)

ぬもりはみずや 一、二二三(〇)
 ぬやまづかむ 四、四二二(〇)
 ぬやまのあぢぢ 三、四九四(七〇)
 ぬらしてをらむ 五、四〇〇(十)
 ぬらすつゆはら 五、八二(〇)
 ぬらむきみの糸 五、五〇七(五〇)
 ぬる(少熱書ケキト) 五、五九二(〇)
 ぬるくはひです 六、四〇二(五〇)
 ぬるしるしなし 四、四三三(十)
 ぬるよおちす 一、二七〇(〇)・六、五三三(五〇)
 ぬるよはなくて 五、七二二(〇)
 ぬれあへむかも 三、二五五(〇)
 ぬれきぬ 四、一〇七(〇)
 ぬれつつや 五、四三三(三〇)
 ぬれてわきなば 六、二九二(十)
 ぬれどねかねて 五、三三二(三〇)
 ぬればことにつ 六、九八二(十)
 ぬれひづと懸ロツツ居リキ 二、二四七(〇)
 ぬをなつかしみ 三、五八八(〇)
 ぬをばなやきそ 六、八七四(十)

【ぬ】

ぬぎたまひ任ノマニ 七、三三四(十)
 ぬぎたまふ 三、三三一(〇)
 ぬじろたかがや(序言)アヤニアニサ 六、二二二(十)
 ネサネテコソ 七、五一(十)
 ぬたく 四、二五五(〇)
 ぬたりしからに 六、三三二(六〇)
 ぬぢけびとのとも 六、二九二(十)
 ぬつこぐさ 六、二九二(十)
 ぬどなさりそね 六、六六〇(十)
 ぬなななりにし 六、二四四(十)
 ぬなへこゆ系に 六、二四四(十)
 ぬなへども 六、二〇九(十)
 ぬなへのからに 六、二〇九(十)
 ぬなむこゆ系に 五、六六二(〇)
 ぬにはつかかな 六、五〇四(十)
 ぬにふすししのアツツモ 六、六六四(十)
 ぬのみしなかも 二、四九六(〇)
 ぬのみしなかゆ 二、二九四(〇)・三、五七〇(〇)

ねのみぞわがなく 二四三〇〇・三二四七〇・六二〇一〇(まき)
 ねはりあづき 五、四六六(まき)
 ねふかめて着せむ 二、二八四(まき)
 ねぶのまのはな 三、五六一〇〇・三、五六一〇〇
 ねまくほりこそ 五、二九九(まき)
 ねもころ(明印書々々々) 四、六八〇
 ねもころに 二、二六〇(まき)
 ねもとかころが 六、一四四(まき)
 ねやどまで 三、二二三(まき)
 ねやのしたに衣々々々々 三、四四五(まき)
 ねやはらすすげ 六、二二三(まき)
 ねよとのかねは 二、四九二(まき)
 ねらひ 四、三九三(まき)
 ねろとへなかも 六、二二三(まき)
 ねろにかくりあ 六、二九〇(まき)
 ねろにつくたし 六、三六(まき)
 ねをかもをふる 六、二二三(まき)
 ねをはへて裁深カラシ 七、一四五(まき)

ねをを入なくに

六、二四(まき)

【の】

の(助辭) 二、七四〇・六、四四四(まき)
 のがろえぬ 二、三三三〇〇・三、一四〇(まき)
 のきのしだくさ 五、一〇〇(まき)
 のこのうちら 六、二二三(まき)
 のまきのほこ 一、三三六(まき)
 のちめふものを 五、二五(まき)
 のちこひむかも 三、五四〇(まき)
 のちせしづけし 五、八二(まき)
 のちせのやま 二、五七三(まき)
 のちせのやまの(序言)ノチセアム 二、五七三(まき)
 のちにふふとも 二、五八(まき)
 のちにもあはむ 二、五五(まき)
 のちのをかものみや(後編本巻) 一、七四(まき)
 のちはわがつま 五、八〇(まき)
 のちはわはむ 五、八二(まき)

のちはわはめど 七、二七六(まき)
 のちはわひぬとも 五、四六六(まき)
 のちはちりやすし 三、二四〇(まき)
 のちもあはむと 五、三六七(まき)
 のちもなかなむ 三、五九五(まき)
 のとかのやま 五、七六(まき)
 のとがは 四、二七四(まき)
 のとがはの(枕詞)ノチアムム 七、二七六(まき)
 のとせがは 二、一七〇(まき)
 のどにかあらし 二、二二三(まき)
 のどにはふかず 五、五六六(まき)
 のとのうみ 五、四一七(まき)
 のとのおみおとみ(能登臣の美) 七、三五(まき)
 のどよびをるに 三、二二三(まき)
 のぼすらむイソク見レヌ 一、二四四(まき)
 のぼらして圖見アソム 五、五四(まき)
 のぼりたち 一、二七(まき)
 のまめども 一、一〇四(まき)

のむべくあらし 二、二〇(まき)
 のらえかぬめや 六、三六(まき)
 のらえてをれば 五、三三三(まき)
 のらぎにけむ 二、四九(まき)
 のらせこそ 二、七(まき)
 のらぬきみがな 六、二二三(まき)
 のらむとは縁チチ知リテ 一、四四(まき)
 のらゆれどナホシ戀フラク 五、三三(まき)
 のりてかなしも 六、九(まき)
 のりにけるかも 一、三六(まき)
 のりにしころ 三、五三(まき)
 のりのつかさおほやまと(武部大儀) 四、一三(まき)
 のりのつかさのかみふぢはらの 四、一三(まき)
 うまかひ(武部卿藤原字舎) 一、三〇九(まき)
 【は】
 はいたい(藤帝) 七、四九九(まき)
 はか(墓) 一、五三(まき)

はかひのやま 二、三四(まき)
 はかり(斤) 三、四(まき)
 はかれかゆかむ 七、三四(まき)
 はぎのあそび 四、四〇〇(まき)
 はぎのすれるぞ 四、三三(まき)
 はぎのもみち 四、六(まき)
 はぎはちりぬと 四、三九(まき)
 はぐくもる君チ離レテ 六、一七五(まき)
 はくつうほうし(博通法師) 二、二六(まき)
 はくひのうみ 六、五三(まき)
 はくひのこほり(羽咋郡) 七、三五(まき)
 はくり(羽栗) 六、三九(まき)
 はくる(著) 一、三三(まき)
 はこね(地名) 三、四〇〇(まき)
 はこねのねろの 六、一九(まき)
 はごもりてあれ 五、一三(まき)
 はこやのやま 六、三二(まき)
 はし(土師) 六、三三(まき)
 はしきおきて 六、七四(まき)
 はしきかも 六、七四(まき)

—— 君ガミコトナ 一、四四(まき)
 —— 皇子ノミコトノ 二、三六(まき)
 はしきつさらは 二、四〇(まき)
 はしきやし 二、一九(まき)
 はしきよし 五、八二(まき)
 はしきよし 三、一〇〇(まき)
 はしけやし 二、五(まき)
 はしたて(地名) 三、四七(まき)
 はしたての(枕詞) ——
 —— クマキノヤラニ 六、四〇五(まき)
 —— クラハシ山ニ 三、四七(まき)
 はしなるこらし 六、五(まき)
 はしのしびまろ(土師志斐麻呂) 六、三三(まき)
 はしひとのすくね(問人宿禰) 四、一〇(まき)
 はしひとのすくねおほらら(問人宿禰大浦) 二、一四〇(まき)
 はしひとのむらじおの(問人連老) 一、三五(まき)

はしむかふ(枕詞)オトノミコトハ 四、三九(九)
 はじめてしヨノ九月ノ 五、五七(七)
 はじゆみ 七、四六(六)
 はしわたせらば 七、二一(一)
 はしる 三、三三(三)・三、三六(六)
 はしむのうへに 三、三三(三)
 はせつかべのあたへおほとし(丈部直大藏) 七、三六(六)
 はせつかべのいなまろ(丈部稻麿) 七、三六(六)
 はせつかべのかはひ(丈部川相) 七、三六(六)
 はせつかべのこくたう(丈部黒當) 七、三六(六)
 はせつかべのたつまろ(丈部龍麿) 七、三六(六)
 はせつかべのたりひと(丈部足人) 二、三二(二)
 はせつかべのたりまろ(丈部足麿) 七、三三(三)

はせつかべのとり(丈部鳥) 七、三三(三)
 はせつかべのせまろ(丈部眞麻呂) 七、四二(二)
 はせつかべのみやつこひとまろ(丈部遣人麿) 七、三六(六)
 はせつかべのやましう(丈部山代) 七、三九(九)
 はせつかべのよろまろ(丈部眞麻呂) 七、四三(三)
 はた 七、四三(三)
 (將) 一、三三(三)・六、二五(五)
 (齋) 七、一七(七)
 はたわがうへに 五、五〇(〇)
 はたあはざらむ 三、一〇(一)
 はたけ 七、一〇(一)
 はたこひめやも 七、一三(三)
 はたしむしむ 二、四〇(〇)
 はたすすき 一、三三(三)・四、五五(五)
 はたすすき(枕詞)

ウラメノ山ニ 六、一六(六)
 久米ノ手ミホノイハヤハ 二、一六(一)
 ホニテシ君ガ 六、二七(七)
 はたなおもひそ 六、二五(五)
 はたぬ(地名) 四、四七(七)
 はたのあそみをたり(波多朝臣少足) 二、一七(一)
 はたのいみきいはたけ(秦忌寸石竹) 七、四四(四)
 はたのいみきてうぐゑむ(秦忌寸朝元) 六、四七(七)
 はたのいみきやちしよ(秦忌寸八千鳥) 六、四八(八)
 はたのこまろ(秦許運麿) 四、四八(八)
 はたのたまろ(秦田滿) 六、三六(六)
 はたのはしまろ(秦間滿) 六、一八(一八)
 はたのよこやま 一、四〇(〇)
 はたほこにをり 六、三六(六)
 はだもしわみぬ 四、一五(一五)

はだもふれずて 五、二七(七)
 はたやこよひも 一、三二(二)
 はたやはた 二、五八(八)
 カクシテノミヤ ムナギチ取メト 六、三六(六)
 はだら 四、四七(七)
 はだれ 三、五五(五)
 はだれにふると 三、五五(五)
 はちす 六、三六(六)
 はちをしぬひ 六、三三(三)
 はちをもだりて 六、三三(三)
 はつせかせ 四、四二(二)
 はつせのあさくらのみや 一、一(一)
 はつせのかはに 一、三三(三)
 はつせのやま 一、三〇(一)
 はつせべのひめみこ(泊瀬部皇女) 一、五四(四)
 はつせめの造ル木綿花 三、一六(一六)

はつせをくに 五、五九(九)
 はつせをとめ 二、三二(二)
 はつたれ 六、四六(六)
 はつとがり 七、三二(二)
 はつねのとよのあかり(初子鎌妻) 七、四七(七)
 はつはつに 二、五二(二)・五、九四(四)
 はつはるのけふ 七、四七(七)
 はつるとまりの(序言)メヌマヒニ 一、四三(三)
 はつをばな 六、三三(三)
 はてしたかつはアセニケルカモ 二、一四(一四)
 はててまもらふ 三、三三(三)
 はてむつの荒磯キキテマ 四、三五(五)
 はとりべのあため(服部普女) 七、四二(二)
 はとりべのおの(服部於田) 七、四〇(四)
 はなかざしもち 一、三三(三)

はなかつみ(枕詞)カツテモシラマ 二、五九(九)
 はなかつらせよ 七、一七(一七)
 はなぐはし 五、五二(二)
 はなごめに玉ニアガ貫ク 六、五八(五八)
 はなざきををり 三、三六(三六)
 はなたえ(論) 一、一四(一四)
 はなちいましむ(散禁) 三、一七(一七)
 はなちごま 五、一三(一三)
 はなちとり 一、五五(五五)
 はなちらふ(枕詞) アキツノメヘニ 一、一九(一九)
 コノムカツチノ 六、八三(八三)
 はなつまとひに 四、一九(一)
 はなづまなれや 六、一九(一)
 はなははくれ 六、四三(四三)
 はなならましを 一、四七(一七)
 はななるときに 三、五八(五八)
 はなにちる時チマメシ 七、一八(一八)
 はなにとはむと 三、五八(五八)

はなになそへて 七、四三〇(手)
 はなにほひ照りテタテルハ 七、三八七(手)
 はなにほひみに 七、三〇八(手)
 ななにみむとし 七、三〇四(手)
 はなにもが 二、二六〇(言)
 はなのこと笑ミテタテレバ 四、二七〇(心)
 はなのひとよ 三、五九〇(心)
 はなのへをほれ 六、三三〇(心)
 はなのみもサキテ見エヨソ 四、三〇四(心)
 はなはだここだ 三、四七三(心)
 はなはだも 四、四五九(心)
 はなびしはなび 五、二七九(心)
 はなびしびしに 三、二一八(言)
 はなまついまに 三、四八八(心)
 はなもさけれど 一、二二四(心)
 はなもの 五、三三〇(心)
 はなやかに 五、三八五(心)
 はなり 六、二二〇(心)・六、三三〇(心)
 はなりその(枕詞)ハハナナレテ 七、三三〇(心)

はなりのかみ 三、四六六(心)
 はなりのかみを(序言)エフノ山 三、四六六(心)
 はなれこしま 三、四四〇(心)
 はなれそ 六、一八五(心)
 はなゑみに 三、四四二(心)
 はにうちもむら(土氏百村) 三、五七〇(心)
 はにしうぢみみち(土師氏御通) 三、六六〇(心)
 はにしな(地名) 六、四〇四(心)
 はにしなのこほり(埴科郡)七、三九三(手)
 はにしのひなたり(土師稻足) 六、二九〇(心)
 はにしのすくねみちよし(土師宿禰) 六、四八七(心)
 道長) 六、四八七(心)
 はにしのすくねみみち(土師宿禰水) 通) 二、四二〇(心)・三、六六〇(心)・六、三三〇(心)
 はにふ 一、二八二(心)
 はにふのこほり(埴生郡) 七、三三二(手)

はにふのをや 五、一四九(心)
 はにやす(地名) 一、二六〇(心)
 はにやすのつのみ 一、二六〇(心)
 はねかづら 二、五五三(心)
 はねきる 四、一五六(心)
 はねず(木名) 二、五八〇(心)・三、五七八(心)
 はねずいろの(枕詞)サツロヒヤスキ 二、五八〇(心)・五、三三二(心)
 ははがそのなる 三、四八七(心)
 ははがてはなれ 三、二二〇(心)・五、一五〇(心)
 ははがめかれて 七、三四〇(心)
 ははがよぶなを 五、三八二(心)
 ははきこせども 五、五七七(心)
 ははそばの(枕詞)ハハノミヨト 七、一五〇(心)
 ははとふはなのサキ出コズケム 七、三五〇(心)
 ははにうだかえ 六、二九三(心)
 ははにかたらく 四、二四二(心)
 ははにころばえ 五、三七〇(心)

ははにさはらばイタツラニ 五、三四〇(心)
 ははにたがひぬ 六、一一〇(心)
 ははにまをして 六、二二三(心)
 ははのまなごぞ 三、四二七(心)
 ははのみこと 二、三四六(心)・四、一九二(心)
 ははのみことか 六、三三三(心)
 ははをわかれて 七、三三七(心)
 ははおほとれる屎カヅラ 六、三八五(心)
 ははたもとほり 二、三五八(心)
 ははいつきがは 六、五七一(心)
 ははにしものを 六、七〇(心)
 ははのりて遊ビアルキシ 三、二六(心)
 ははきなくしぎ 七、三〇(心)
 ははくずの(枕詞) 七、三〇(心)

イヤトホナガク 二、三〇〇(心)
 シタヨシ戀ヒバ 四、二九二(心)
 タエズシメハム 七、四九〇(心)
 タエムツカヒノ 二、五三三(心)
 ノチモ逢ハムト 六、三五五(心)
 ユタハモナクヤ 五、三六二(心)

はふこがみには 六、二五五(心)
 はふつたの(枕詞) オノモオノモ 四、三〇〇(心)
 ワカレシクレマ 一、四七六(心)
 ワカレノアマタ 五、五九〇(心)
 はふり 一、五九六(心)
 (舞) 一、五九六(心)
 (祝) 二、五九六(心)
 (途) 六、一三三(心)
 はふりいまして 一、九六(心)
 はふりにちらす 七、一七(心)
 はへたるごとく 三、一四〇(心)
 はへておるぬの 六、三〇(心)
 はへてしあらば 五、三五七(心)
 ははまめの(枕詞)オラメル君ヲ 七、三二二(心)
 ははますどり(枕詞)アナムム駒ノ 六、一四六(心)
 はまつづら 六、一〇(心)
 はまつとはば 二、三四〇(心)

はまな 五、四八二(心)
 はまなかりそね 三、四三三(心)
 はまにかへりぬ 二、一四六(心)
 はまひなき(枕詞)ロサシクナリマ 五、一八二(心)
 はまふくかぜの(序言)イヤハヤニ 五、九四(心)
 はままつがえのタムケ草 一、一九〇(心)
 はままつのみきのタムケ草 四、二三〇(心)
 はまもせに後レナミ居テ 四、一九七(心)
 はまゆふ 二、三九八(心)
 はまをき 二、四〇一(心)
 はまをよみ 三、一八七(心)
 はむ(食) 一、一四六(心)
 はむくむ(反訓)ノト 三、二八(心)
 はむこく(藩國) 三、九四(心)
 はも(助辭) 二、三三五(心)・三、四九九(心)・五、五二二(心)
 はやかはの(枕詞) 三、一五〇(心)
 ユタハシラホメ

—— ユクヘヨシラズ 五、五四(十五)
 はやかへりこと 七、五九(十六)
 はやかへりこね 一、二九〇(一)
 はやきても見テマシモノナ 二、二七〇(三)
 はやくわけなば 二、四五一(四)
 はやくきて 六、二〇一(十一)
 はやくつげこそ 四、三三〇(七)
 はやくなわけそ 五、四九(十二)
 はやくふききぬ 四、三三六(七)
 はやしのおほきみ(林王) 六、四七(十一)
 はやしのさき 一、二六(一)
 はやしりて標ササヤミサ 三、四九(七)
 はやひと 二、九〇(三)・三、二二三(六)・五、一一三(十四)
 はやひとの名ニオフヨロ 五、二二(十)
 はやみ 五、一五七(十四)
 はやみはま(地名) 一、三〇(一)
 はやみはやせを 五、一六〇(十一)
 はやもこぬかと 六、二二(十)
 はややまとへに 一、二九(一)

はゆまうまや 六、七六(十四)
 はゆまくだれり 七、八七(十六)
 はゆまぢ 五、一八〇(十二)
 はらばふたるをミヤコトナシ 七、二五〇(十九)
 はらひたひらげ 七、三三(九)
 はらふとならし 四、一五(六)
 はらもむの作レル小田ナ 六、三六(十一)
 はららにうきて 七、三五(十)
 はらるかほど 六、一五五(十四)
 はり(木名) 二、三三(三)
 はりしみち 六、八二(十四)
 はりてたてれば 六、六六(十三)
 はりところ 七、四二(八)
 はりぶくろ 七、二四(六)
 はりまのくにらなみぬのさや 三、一三(三)
 はりめおちず 二、四二(四)
 はるかすみ流レルナニ 四、二五(七)
 はるかすみ(枕詞) 四、二五(七)

—— オホニシ思ハズ 四、二五〇(十)
 —— カスガノサトノ 二、二九三(三)
 —— キノヘヨタダニ 三、四四(七)
 はるかぜの(枕詞)オトニシテサバ 二、六四(四)
 はるかたまけて 三、六三(五)
 はるかさ(青草+書タレト) 五、四三(七)
 はるかさの(枕詞) 二、八〇(三)
 —— イヤメヅラシキ 二、八〇(三)
 —— シゲキアガロ 四、三〇〇(十)
 はるかさを懸ニタケラム 五、四〇(三十四)
 はるかさを(枕詞)サマケロ山 四、一九(六)
 はるさめの心ナノ 四、一九(六)
 はるさりくれば 一、二三(一)
 —— 鳴カザリ 一、二三(一)
 —— シカサガニ 四、二六(十)
 はるさりにけり 四、二六(十)
 はるさりゆくと 三、一九(六)
 はるともしるく 七、四八(十二)
 はるとりの(枕詞) 七、四八(十二)

—— コエノサヤヨロ 七、四〇〇(三十四)
 —— サヤヨロメ 一、五九(九)
 —— ネノミナキツツ 四、三三(六)
 はるな 三、五七(十)
 はるなかりけり 四、二七(八)
 はるなつますと 六、五〇(七)
 はるにいたれば 二、一〇三(三)
 はるぬには君チカケツツ 四、二六(七)
 はるぬやく 二、六七(二)
 はるのすぬこ(春出舉) 六、五七(七)
 はるのはの繁キカ如ク 二、三三(三)
 はるのひくらし 五、五六(十一)
 はるはさきつ 三、二五(六)
 はるはなの(枕詞) 四、二六(七)
 —— イヤメヅラシキ 四、二六(七)
 —— ウツロロカハリ 三、三二(六)
 —— サカリモアラムト 七、八二(十八)
 —— タフトカラムト 一、五三(二)
 はるひかされる 一、一五(一)
 はるひを(枕詞)カスガノヤイノ 一、一五(一)

はるふゆかたまけ 二、二五〇(三)
 はるへ 一、二二(一)
 はるへとぢやに 七、三三(十)
 はるみましよは 四、一七(二)
 はるやなぎ(枕詞) 四、一七(二)
 —— カツラギ山ユ 五、九〇(十二)
 —— カツラニナリシ 三、六四(五)
 はるやま(青山+書タレト) 五、四四(十三)
 はるやまに焼ユル煙ノ 五、三八(十一)
 はるをちかみか 七、四二(八)
 はれるやなぎを 七、三三(十)
 はれるやまかも 五、四七(十一)
 はるばるに 三、八八(五)
 【五】
 ひうらのころも(序言)ナガクホリ 五、三〇(十五)
 ひかさのうら 三、四二(七)
 ひかたふくらし 三、四三(七)

ひがとれば雨チヤトノス 六、一六四(十四)
 ひかばかたみと 二、三〇〇(三)
 ひかばたゆとや 五、五〇(七)
 ひかばぬるぬる 六、二七(八)
 ひかばまにまに 一、三六(四)
 ひかりすくなさ 三、三四(七)
 ひかりともしき 二、四二(四)
 ひかるかみ(枕詞)ナリハタナメ 七、二七(九)
 ひかるふね 四、三二(六)
 ひきあげてイハナサメト 五、四八(十二)
 ひきかがふり 三、一九(六)
 ひきたあがはへ 四、七一(二)
 ひきづ(地名) 三、四五(六)・四、三四(十)
 ひきつな 四、三三(五)
 ひきづのとちり(地名) 六、二四(十一)
 ひきづのふなるナリソノ花 三、四三(七)
 ひきてのやま 二、三九(二)
 ひきぬらし(序言)ミダレテアヘン 五、七〇(十四)

ひきのまにまに	三、三七〇(七)・七、二〇三(七)	ひたがた(地名)	六、一六五(十四)
ひきふねわたし	五、一八〇(十一)	ひたさを	四、三三(九)
ひきみゆるべみ	五、二六(十二)・五、三三(十二)	ひたちをよめ(常陸姫子)	二、四七(四)
ひきむすびマサキクアラマ	一、四九〇(七)	ひたつち	三、三二(五)
ひくまぬ(地名)	一、二九四(一)	ひたつちに足踏ミツラネ	五、五二(十三)
ひぐらし	三、五七六(八)	ひたでりに	七、九(十六)
ひぐらしの物思フ時ニ	四、三三八(十)	ひたでりにして	七、二四(十八)
ひげかきなでて	三、二一八(五)	ひだのおほくろ	六、三三(十二)
ひげなきごとし	六、三五七(六)	ひだのほそね	五、三六(十三)
ひげのそりくひ	六、三七五(六)	ひだひと	三、三九(七)・五、一三(十一)
ひげばたえすれ	六、四〇(十四)	ひだりのおほきおほともひ(左大辨)	三、三三(六)
ひこえもいつつ	七、九(十六)	ひだりての音カオクノ手ニ	四、一八五(七)
ひこづらひ	五、五三六(三)	ひだりのなかのおほともひ(左中辨)	七、二九(六)・三
ひこびなす韓帶ニトラシ	六、三〇八(六)	ひぢかたのをよめ(土形姫子)	二、三五(三)
ひこぶねのシリ引カシモヨ	六、六八(十四)	ひぢきのなだ	六、四五(七)
ひこほし	四、七(八)	ひぢてぬれけれ	一、四四(三)
ひさかたの(枕詞)	一、三四六(二)		
アメノシケレン			

ひづ(音)	一、四四(三)	ひとごとしげみと	五、四三(七)	ひととめらすは	一、三三(一)・四、三三(十一)・五、三〇(十二)
ひつき	三、一七(五)・七、四六(八)・七	ひとごとを	一、四〇(二)	ひととおたはふ	六、五(十四)
ひつきのごとく	五、四八五(三)	繁ミヨチタミ	一、四〇(二)	ひととかめやも	二、二六(八)・三、四八(七)
ひつきのしたは	三、一七(五)	ヨシト間カシテ	二、三六(三)	ひととなるコトノ難キチ	四、一九(九)
ひつぎのみこ		ひとさはに		ひととはあるを	三、三〇(五)
(皇太子)	一、一三五(一)	國ニノミチテ	二、三八(四)	ひととなり	六、二七(十二)
(皇太子)	一、一三五(一)	滿チテアラド	三、一七(五)	ひとなるあれや	一、五(六)
(皇太子)	七、四六(八)・十	滿チテアラドモ	五、四八(十三)	ひとにいとほえ	三、三〇(五)
ひづちなげども	二、三三(四)	ひとしかなしも	六、二七(十二)	ひとにしらせや	二、四八(二)
ひづつらむ今日ノヨサメニ	三、三五(七)	ひとしなぬらし	五、二七(十二)	ひとになきしめ	二、五三(三)
ひつにくぎさし	六、三三(六)	ひとしりぬべみ	二、二七(十二)・四、二〇(七)	ひとにもつげそ	五、五七(十三)
ひつらにぬひき	六、二九(十五)	ひとしれず	五、四九(十三)	ひとにねろにイハレモノカラ	六、一三(十四)
ひですとも	三、五〇(七)	ひとたちも	二、二二(三)	ひとのいはなくに	五、七(十一)
ひとかさふらむ	二、五〇(四)	ひとたまた	六、四〇(十三)	ひとのいはける	三、三〇(五)
ひとかたはむかも	七、三六(十)	ひとつきの御レル酒ニ	二、二九(三)	ひとのかくれば	三、五(六)
ひとからめやも	五、三〇(十二)	ひとつしな(一品)	二、四三(四)	ひとのこ	七、六(十三)
ひとくに	五、三〇(十二)	ひとつなれかも	二、二六(八)		
ひとくにに過ギカテマカモ	三、一〇九(五)	ひとつまつ	三、三〇(六)		
ひとくにやま	三、四八(五)	ひとつまゆゑに			
ひとこそみらめ	一、四六(三)				

ひとのことごと	二、三六三(三)	ひとへやま	二、五九二(四)・三、三〇七(六)	ひとりかもしねむ	五、三九九(七)・五、三九〇(七)
ひとのこの悲シケシダハ	六、一四六(十)	ひとへゆふ帯チ三重ユロ	四、三二(六)	ひとりかもしゆかむ	二、一四九(三)
ひとのこゆゑに		ひとまもり藍垣コシニ	五、五八(七)	ひとりこ	二、二六(三)
ひとのさとにおき	一、四三九(〇)・五、三九七(三)	ひとみちに	五、二二(二)	ひとりこをモタリトイヘ	三、二六(二)
ひとのたばせる	六、一六九(十四)	ひとみなかアノミヤ然ル	三、二〇(五)	ひとりして見ルシルシナミ	四、二〇九(九)
ひとのとふとき	二、四六(四)	ひとみなのエカテニストフ	一、三九(三)	ひとりだに似テシ行カネバ	二、二四(一)
ひとのとほな	四、二四〇(六)	ひとめひますな	五、一八九(十二)	ひとりなむべし	二、二九(三)
ひとのともしざ	五、一九二(十一)	ひとめおほみこそ	五、二六四(十三)	ひとりぬと薦材メヤモ	四、七三(八)
ひとのぬる	三、八一(五)	ひとめにこひて	五、九(十一)	ひとりぬなくに	五、四(十一)
ひとのまきてし	五、一五(十二)・五、二九二(十二)	ひとめもり	一、五四六(〇)	ひとりぬなくに	二、二七(四)
ひとのみなカク迷ヘレメ	二、三六(三)	ひとめをおほみ	五、三九二(十二)	ひとりのみして	四、五五(〇)・六、四七(十四)
ひとのもるやま	四、一三六(九)	ひとめをしつつ	二、二七(四)	ひとりをるアガ衣手ニ	一、五(一)
ひとのやの立ッル辭ダテ	六、三九九(十五)	ひともあはぬかも	五、二四八(十一)	ひとをしぬはく	三、二九六(〇)
ひとははなもののぞ	七、六三(八)	ひともとがめず	三、四三(七)	ひとをまさらし	二、三六(四)
ひとはよし思ロヤトモ	五、五三(十三)	ひとゆゑに命シメマク	七、二五(六)	ひとをやはせと	一、五八(三)
ひとはわれじく	一、五〇二(〇)	ひとよづま	二、四八九(四)	ひとをよくみば	二、二九(三)
ひとへころもの(序言)サラモナク	七、二六(三)	ひとよねにける	六、三九九(十六)	ひな(夷)	一、二六(一)
		ひとよのからに	三、五八(八)	ひなぐもり(枕詞)ウスロノ坂チ	
		ひとよもおちず	七、三四(十)	ひなごかる國チサメニト	七、三九七(十二)

ひなともしるく	五、五九(七)・七、一九七(九)	ひにけに	四、四八(七)	ひのもの(枕詞)ヤマトノクニ	
ひなにくだりき	六、五八(七)	ひにもみづにも	二、四〇(四)	ひのよこ	二、一八三(三)
ひなになかかす越ノナカ	六、五九(七)	ひねもす	四、一七四(六)	ひはしよりこむ	一、二二(一)
ひなにはあらねど	一、二六(一)	ひのいりぬれば	一、五〇(三)	ひばり	六、三四(六)
ひなのながちゆ	二、九(三)	ひのいるくに	七、二七(六)	ひひのみつきと	七、二九(六)
ひなのみやこ	七、三八(六)	ひのくま(地名)	一、五四九(〇)	ひみのね(地名)	三、一八(二)
ひなのやつこに	七、三七(五)	ひのくまがは	五、三七五(十二)	ひむかしの野ニ陽炎ノ	六、五二(七)
ひなへにまかる	三、二七(九)	ひのくまのおほきみ(檜隈女王)	一、六〇(四)	ひむかしのいち	二、三三(一)
ひなみの皇子ノ尊	一、三九(一)	ひのくまのとねり(はなびの檜前)	七、四〇(十)	ひむかしのうまや	二、一六(四)
ひなみのみこのみこと(日並皇子尊)	一、四〇(二)・一、五三(三)	ひのくるるまで	二、三九(四)	ひむかしのたぎのみかど(東常宮)	五、五三(十三)
ひなみのみこのみことのめらさ		ひのぐれに	六、四四(四)	ひむかしのつねのみや(東常宮)	七、二九(九)
ひなもり(夷守)	一、五八(三)	ひのけ	六、四六(六)	ひむぐもんだうのうた(貧窮問答歌)	七、二九(九)
ひなもをさむる	二、四六(四)	ひのことごと	一、五三(三)	ひめかぶら	三、二六(五)
ひならべて	六、五三(七)	ひのたて	一、二二(一)	ひめしまのまつばら	六、四二(六)
ひならべなくに	三、五八(八)	ひのみかた	一、四七(二)	ひめすがはら	二、六四(三)
ひなをさめにと	三、一七(五)	ひのみかどのホコッハ	一、二四(一)	ひめとね(命婦)	三、四五(七)
		ひのみもみせず	一、二五(二)	ひめとね(命婦)	二、三五(〇)・七、二六(四)
			一、五九(三)	ひめゆり	三、五六(八)

ひも <small>(書)</small>	四、四一〇	ひももときさげず	六、四三〇	ひるせがは	三、五二〇
ひもあけずねむ	五、七六(十)	ひもろき	五、三九(十)	ひろはし	六、一四九(十)
ひもかがみ <small>(枕詞)</small> ノトカノ山		ひらくなゆめと	四、一五〇	ひろみあつみと	七、五四(十)
ひもかへずして	五、七八(十)	ひらせ	六、一五(十)・七、一七四(十)	ひを <small>(魚名)</small>	六、三五(十)
ひもとかぬ旅ニシアレ	五、三九(十)	ひらのうら	五、一七(十)	ひをぞさがれる	六、三五(十)
ひもときあけて	三、一六五(十)	ひらのみなと	二、一四〇		
ひもときかはし	五、二九(十)	ひりひてゆかな	六、一九(十)		
ひもときさげず	四、三六(十)	ひる <small>(草名)</small>	六、三九(十)		
ひもときさげして立走り	二、四二(十)	ひるくらし	七、四九(十)		
ひもときまけな	三、一七(十)	ひるつきかてて	六、三九(十)		
ひもにぬひつけ	四、三四(十)	ひるは日ノクルマテ	二、三九(十)		
ひものかたへぞ	六、三〇(十)	ひるはしみらに	五、五〇(十)		
ひものをときて	五、七(十)	ひるもかなしけ	七、三五(十)		
ひものを <small>(枕詞)</small>	四、一七(十)	ひれ	三、九五(十)		
イツカリアヒテ	七、八(十)	ひれふりきとふ	三、一〇八(十)		
ココロニイリテ	五、三〇(十)	ひれふりし山ノ名ノミナ	三、九〇(十)		
ひものをのたえぬま	五、二九(十)	ひれふりしより	三、九六(十)		
ひもふさかへす	二、九四(十)	ひれもてるがに	五、四八(十)		
ひもむすばさね	六、六四(十)	ひろかはのおほきみ <small>(廣河女王)</small>	二、五四(十)		

ふさかへし <small>(序言)</small> オモシル子等ガ	五、三六(十)	ふしむなげけど	二、二〇	ふたがみやま	三、三五(十)
ふさこきしける	七、四三(十)	ふすま <small>(地名)</small>	二、三〇	ふたぎのみや	三、三二(十)
ふさしかへれば	四、三九(十)	ふすまぢを <small>(枕詞)</small> ロキチノ山ニ	二、三〇	ふたさや <small>(枕詞)</small> イヘチヘダテテ	二、五四(十)
ふさなせるクダノ音	一、五三(十)	ふすまもさむし	四、四二(十)	ふたたびゆかぬ	四、四五(十)
ふさのとじ <small>(吹黄刀自)</small>	一、一四〇(十)	ふすやくとむら	六、一四(十)	ふたつなき戀チシメレ	五、五一(十)
ふくし	一、一〇(十)	ふせ <small>(布施)</small>	三、一五(十)	ふたつなし	二、二七(十)
ふけひのはま	五、四三(十)	ふせらほ	三、二二(十)	ふたつゆくらむ	二、四四(十)
ふけるいための <small>(序言)</small> アハザラ	五、一四(十)	ふせおきてアレハをヒノム	三、一五(十)	ふたほがみ <small>(アシケ人ナリ)</small>	七、三〇(十)
ふさたをり	四、二七(十)	ふせやたき <small>(枕詞)</small> ススシキホヒ	四、四〇(十)	ふたみ <small>(地名)</small>	二、二六(十)
ふさたをりける	六、四八(十)	ふせやたて壇下ロシケム	二、三九(十)	ふたみのみちゆ	二、二六(十)
ふさへしに行カト思ヘド	七、二六(十)	ふせのあそみひとぬし <small>(布施朝臣)</small>	七、三六(十)	ふたやしたくつ	六、三〇(十)
ふしあふぎ	三、一五(十)	ま	六、二九(十)	ふたゆくなもと	六、一四(十)
ふしがは	二、二二(十)	ふせのみづらみ	六、五〇(十)	ふたよゆく	三、五八(十)
ふしこえ	三、五二(十)	ふたおもに <small>(序言)</small> カニヨカクニ	六、二九(十)	ふたりならびる	二、三六(十)
ふしてぬかづき	三、一五(十)	ふたがみ	六、三五(十)	ふちえのうら	二、九五(十)
ふじのしばやま	六、八(十)	ふたがみのタフトキ山	二、三三(十)	ふちころも <small>(枕詞)</small>	
ふじのやま	二、一七(十)			ナルトハスレド	五、三〇(十)
ふしみがたるに	四、二四(十)			イダホクシアレ	二、二九(十)

ふぢしろのみさか 四、九八(乙)
 ふぢせもおちす 四、二四(乙)
 ふぢなみの(枕詞)オホヒマンツリ 五、四八(乙)言
 ふぢなみは開キテ散リニキ 六、五四(乙)言
 ふぢはらがうへ 一、二四(乙)
 ふぢはらのあそみ
 (藤原朝臣) 一、一〇四(乙)
 (藤原朝臣) 七、四七〇(乙)言
 ふぢはらのあそみきよかは(藤原朝臣) 七、三〇〇(乙)言
 臣清河) 七、三〇〇(乙)言
 ふぢはらのあそみくすまろ(藤原朝臣) 二、六〇三(甲)
 臣久須磨) 二、六〇三(甲)
 ふぢはらのあそみすくなまろ(藤原朝臣) 七、三二(乙)言
 原朝臣宿奈磨) 七、三二(乙)言
 ふぢはらのあそみとりゆみ(藤原朝臣) 七、四六四(乙)言
 臣執事) 七、四六四(乙)言
 ふぢはらのあそみひろつぐ(藤原朝臣) 三、二九三(乙)言
 臣廣嗣) 三、二九三(乙)言
 ふぢはらのあそみやつか(藤原朝臣)

八束) 二、二五(乙)言
 ふぢはらのらへ 二、二五(乙)言
 ふぢはらのらつめ(藤原耶女) 二、五九(乙)言
 ふぢはらのうまかひのみへきみ (藤原字合卿) 一、三〇九(乙)言・二、一七七(乙)言・二、四七四(乙)言
 ふぢはらのおほきさき(藤原皇后) 四、九〇(乙)言
 ふぢはらのおほとじ
 (藤原夫人) 一、三九五(乙)言・三、五五六(乙)言
 (藤原夫人) 七、四六(乙)言
 (藤原夫人) 一、三九五(乙)言
 (藤原夫人) 七、四六(乙)言
 ふぢはらのさたのまへつきみ(藤原朝臣) 七、二〇(乙)言
 原北卿) 七、二〇(乙)言
 ふぢはらのとよなりのあそみ(藤原朝臣) 六、四五五(乙)言
 原豊成朝臣) 六、四五五(乙)言
 ふぢはらのなちち(藤原二卿)

ふぢはらのながてのあそみ(藤原永手朝臣) 七、二〇〇(乙)言
 七、二七五(乙)言
 ふぢはらのなかまろのあそみ(藤原仲麻呂朝臣) 六、四六三(乙)言・七、三三三(乙)言・七、四七〇(乙)言
 七、四七〇(乙)言
 ふぢはらのふひとのおほまろ(藤原不比等大臣) 二、二五(乙)言
 ふぢはらのまへつきみ
 (藤原朝臣) 三、三六(乙)言・七、二〇(乙)言
 (藤原朝臣) 七、三二(乙)言
 大夫麻呂) 二、四六(乙)言
 ふぢはらのみや 一、二五(乙)言
 ふぢはらのみやつくり 一、二四(乙)言
 ふぢはらのみやのみる 一、二五(乙)言
 ふぢはらのよつ(藤原四門) 七、二〇〇(乙)言
 ふぢはらべのとま(藤原朝臣) 七、四二(乙)言
 母磨) 七、四二(乙)言

ふぢぬがはら(地名) 一、二五九(乙)言
 ふぢぬのまへつきみ(葛井大夫) 三、五五(乙)言
 ふぢぬのむらじ(藤井連) 四、一九三(乙)言
 ふぢぬのむらじおほなり(葛井連) 二、四七三(乙)言・三、五五(乙)言
 成) 二、四七三(乙)言・三、五五(乙)言
 ふぢぬのむらじこおゆ(葛井連) 六、二七(乙)言
 ふぢぬのむらじひろなり(葛井連) 三、二四(乙)言・四、一九三(乙)言
 成) 三、二四(乙)言・四、一九三(乙)言
 會) 六、四五九(乙)言
 ふつま 七、三六(乙)言
 ふとしかす都(ナキテ) 一、二九(乙)言
 ふとしきひます 一、五九(乙)言
 ふとしきまして 一、五三(乙)言
 ふとしきませば 一、二〇二(乙)言
 ふとしりたてて 七、四八(乙)言
 ふとしりとこと 六、五七(乙)言
 ふな(魚名) 二、五〇六(乙)言

ふなかざり(晋ガセム) 七、三九(乙)言
 ふなぎほ(夕河) 一、二〇三(乙)言
 ふなぎほ(堀江ノ河) 七、四三(乙)言
 ふなせ(地名) 三、一八四(乙)言
 ふなだなうちて 六、四七(乙)言
 ふなですわれば 六、一八四(乙)言
 ふなですすかも 一、二五(乙)言
 ふなでせりみゆ 三、二七(乙)言
 ふなどもに 七、二六(乙)言
 ふなのへに 三、一三(乙)言・三、二五(乙)言・七、一〇五(乙)言
 ふなのりしけむ 二、一九(乙)言
 ふなのりすらむ 一、二七(乙)言
 ふなのりせむと 一、二七(乙)言
 ふなはてすらむ 一、二九(乙)言
 ふねうけすゑ 四、一八(乙)言
 ふねうけて 一、三三(乙)言
 ふねうぢまろ(舟氏麻呂) 三、五九(乙)言
 ふねかぢをなみ 三、一五(乙)言
 ふねこぎある 五、三〇(乙)言
 ふねしましかせ 七、二六(乙)言

ふねにはあらじ 二、二〇(乙)言
 ふねのおほきみ(船王) 三、二五(乙)言・七、二九(乙)言
 ふねまぢかぬ 一、二八(乙)言
 ふねよせかぬ(メシマノ崎) 二、九〇(乙)言
 ふねわたせをと呼マド 三、三三(乙)言
 ふねをうかべて遊ナフ 七、三三(乙)言
 ふねをうけすゑ 七、三九(乙)言
 ふのみちかくて 六、一四〇(乙)言
 ふはのかりみや(不破行宮) 三、三三(乙)言
 ふはやまこえて 一、五七(乙)言
 ふふしのこほり(鳳至郡) 六、五七(乙)言
 ふふまるときに 六、一六九(乙)言
 ふふみたりとも 七、三三(乙)言
 ふふめり 二、六〇(乙)言
 ふふめりと云ヒ梅ガ枝 三、五五(乙)言
 ふみおへるあやしきかめ 一、二五(乙)言
 ふみきもちゆきて 四、三六(乙)言

ふみしあところろ	三、四〇〇(七)	ふもだしかくもの	六、四二五(六)
ふみしづむこが	五、四(十一)	ふゆこもりトキツク時ト	二、二四(三)
ふみたひらげず	六、四九〇(七)	ふゆこもり(枕詞)ハルサリクレマ	
ふみつぎ(七月)	四、三六七(七)		
ふみとの(書殿)	三、九九(五)	ふゆのはやしに	一、二二(一)
ふみならし通ロシ道ハ	三、三二八(六)	ふらえて	一、五五(三)
ふみぬきて	三、一六(五)	ふらくに	四、八〇(六)
ふみひと		ふらぬめゆ系	四、四〇(六)
(目)	三、六三(五)		
(史生)	六、四八七(十七)	ふらまくはのち	三、五〇五(七)・五、二三五(十一)
(主観)		ふりおけるゆき	一、三九六(三)
七、三五(六)・七、二五(十)・七、三二四(七)		ふりくるあめか	二、一八四(三)
(主典)	七、四一八(十)	ふりさけて初月見レマ	二、二四(三)
(録)	七、四一九(十)	ふりさけみつ	三、二五〇(六)
ふみひとのよほろ	七、三二四(十)	ふりしき	一、五九(三)
ふむやのあそみまずひと(文屋朝臣益人)	五、三七五(十一)	ふりしく	五、九三(十一)
ふむやのちぬまるのまひと(文屋朝臣勢原真人)	七、二七四(十六)	ふりしくふゆは	四、二五(十)
ふもだし	六、四二五(十六)	ふりたきそでを	三、二二(六)
		ふりたるきみに	五、六六(十一)
		ふもだしかくもの	六、四二五(十六)
		ふゆこもりトキツク時ト	二、二四(三)
		ふゆこもり(枕詞)ハルサリクレマ	
		ふゆのはやしに	一、二二(一)
		ふらえて	一、五五(三)
		ふらくに	四、八〇(六)
		ふらぬめゆ系	四、四〇(六)
		ふらまくはのち	三、五〇五(七)・五、二三五(十一)
		ふりおけるゆき	一、三九六(三)
		ふりくるあめか	二、一八四(三)
		ふりさけて初月見レマ	二、二四(三)
		ふりさけみつ	三、二五〇(六)
		ふりしき	一、五九(三)
		ふりしく	五、九三(十一)
		ふりしくふゆは	四、二五(十)
		ふりたきそでを	三、二二(六)
		ふりたるきみに	五、六六(十一)
		ふりとどみかね	三、九九(五)
		ふりなづむ	三、三七(一)
		ふりにし	
		題ニシテヤ	一、四四(三)
		人ノタバセル	二、四五(四)
		ふりにしさとに	一、三九六(三)
		ふりにしさとゆ	二、五九七(四)
		ふりにせば	五、四四(三)
		ふりわけのかみ	五、四三(十一)
		ふるいへのさとの	二、一九(三)
		ふるぬ(地名)	六、五三(十七)
		ふるぬのむら	七、一四(十九)
		ふるがは	三、三三(五)
		ふるきかきつ	七、三二(六)
		ふるきかなしみうた(古挽歌)	
		ふるきみやこは	六、一九六(五)
		ふるころも(枕詞)	二、一九(三)
		ワツテシロトナ	五、二〇(十一)
		マツチノ山	三、二七(六)

ふるまことに選リユムトナ	二、四九三(四)	ケナバケヌガニ	二、五〇五(四)
ふるまことのフスカ		シロカミマデニ	六、四七(七)
	二、五〇七(四)・三、二四七(六)	ソラニケヌマタ	四、四六(四)
ふるつゆの	四、五三(六)	エキニハユカサ	三、三〇九(六)
ふるとはなしに	五、四二(三)		四、二九(十)
ふるのさと(地名)	四、二〇(六)	ふるわきしらに	四、二〇(六)
ふるのたかはし(序言)キカタカニ	五、三三〇(十一)	ふれるはだれか	四、二〇(六)
ふるのたむけのすくね(振田向宣勝)	四、一八四(九)	ふるよきの(枕詞)エキヌギカタマ	六、六二(四)
ふるのやまなる	二、三六(三)		
ふるのわさだの(序言)キニノイデス	四、一八六(九)	【一】	
ふるのわさだを	三、五〇(七)	へ(邊)	一、一〇〇(一)
ふるひ(古地名)	三、四九(五)	へきのながえのをとめ(日置長枝姫子)	四、三七(六)
ふるふる	四、三〇五(十)	へきのをおゆ(日置少老)	二、二五(三)
ふるへ	五、二〇五(十一)	へぐり(地名)	六、四七(七)
ふるやま	二、四〇(二)	へぐりうち(平群氏嬢子)	六、四七(七)
ふるやまをこえて	六、三五(四)	へぐりのあそみひろなり(平群朝臣廣成)	六、三七(一)
ふるゆきなすも	六、一〇(三)	へぐりのふむやのあそみまずひと(平群文屋朝臣益人)	五、三七五(十一)
ふるゆきの(枕詞)			
		へぐりのやま	六、四七(七)
		へこそしらなみ(序言)ニハシクモ	七、三六(十)
		へそかた(地名)	一、二二(一)
		へた(邊)	五、三五(十一)
		へだてあむかず	五、一九五(十一)
		へだてしからに	二、五五(四)
		へたはひとしる	五、三五(十一)
		へつかい	一、五〇(九)
		へつかふことは	二、五七(四)
		へつかふとくに	三、五五(七)
		へつなみ	三、一八〇(六)
		へつなみまぢ	三、四一(六)
		へなみしづけみ	三、一八七(六)
		へなりたるかも	五、七五(十一)
		へなりてあれこそ	六、五三(十七)
		へなりなばシマシマ君チ	五、四六(十一)
		へなれるものを	二、五九(一)
		へにこそしなめ	七、六一(六)
		へによるなみの(序言)チハニツキヨク	四、三〇〇(十)

へみれば白派サマッ 二、五〇〇
 へむかるふねの 七、四七〇
 へむき(辨基) 二、一四八
 へむけこがむと 七、三九〇
 へゆもともゆも 六、二六二

【ほ】

ほ 一、三三五
 (舎) 一、四七六
 (糖) 一、三三五
 ほうしげむしよう(僧志勝) 六、四八六
 ほうしへいえい(僧平榮) 七、四〇六
 ほうしゑぎやう(僧惠行) 七、一八六
 ぼかい(物海) 七、四九三
 ほかごころ 五、八三〇
 ほかひひと 六、四四〇
 ほく 七、二四〇
 ほくとよみきに 三、二五〇
 ほこくひもちて 六、三三〇
 ほこすぎのもとに 二、一〇六
 ほころへど 三、一九〇

ほころへるイナキ丁女 六、三〇三
 ほさきとよもし 七、二六二
 ほしけくすれば 五、三三二
 ほしといふあを 五、一〇七
 ほすひとなしに 二、五四六
 ほせどかわかず 三、三三五
 ほそがは 四、一七〇
 ほそたにがは 三、三五七
 ほそひれの(枕詞)サキサカ山 四、二二一
 ほたで 五、一八五
 ほたのかりばか 二、四七〇
 ほたるなす(枕詞)ホノカニキキテ 五、五九四
 ほつえ 四、一五九
 ほつえよぢとり 七、二六七
 ほつえをすぎて 五、五四五
 ほつたか 六、五二二
 ほつてのうらへを 六、三三六
 ほづみ(地名) 五、四六二

ほづみのあそみおいひと(穂積朝臣 老人) 六、三七二
 ほづみのあそみおひ(穂積朝臣老) 二、三六八
 ほづみのみこ(穂積皇子) 一、四四六
 ほととぎす 一、四二〇
 ほととぎす来ナク五月ハ 二、三七〇
 ほととぎす(立夏日鳴) 六、五五七
 ほととぎす(枕詞) 一、三三五
 トバタノ浦ニ 五、四四四
 ホトホト妹ニ 四、三三三
 ほととぎすをや 四、三七〇
 ほとほと 四、三六〇
 ほとほとしくに 三、五〇七
 ほとほとにき 六、二七七
 ほとほとに 二、一〇一
 ほどろ 二、五九九
 ほどろほどろに 四、七九〇
 ほにぞいでぬる 二、一五〇
 ほにでしきみが 六、二七〇
 ほにはいでと 六、三〇〇

ほにはいでず 四、一七〇
 ほにはさきでぬ 四、四九〇
 ほのかにだにも 二、三三〇
 ほのききて我ニシタマシ 六、三〇七
 ほのへにきらふ 一、三三〇
 ほはかしは 七、一八五
 ほはまれどアヤニ悲シ 七、三七八
 ほむきのよれる(序言)カタヨリニ 一、四三六
 ほむきみがてり 六、四八〇
 ほめてつくれる 七、三三〇
 ほよ(章名) 七、二四〇
 ほりね 五、三三三
 ほりねこくなる 三、三六五
 ほりねには玉シカマシ 七、一七六
 ほろにふみわたし 七、二六六

【ま】

まうしたまへれ 七、五七六
 まうらがなしも 一、五〇〇

まかいかけ 七、一七〇
 まかいしじぬき 七、三七九
 まがき 二、五九六
 まかこや 七、四四六
 まかたち(傳) 一、四三三
 まかぢかひぬき 六、五五七
 まかぢぬき(機)キタミツ 五、四四四
 まかぢぬきおろし 二、二〇〇
 まかなしく 四、一五五
 まかなしみ 二、四三六
 まかなもち(枕詞)エダノカハラノ 三、五三三
 まかねふく(枕詞)ニフノマソノ 六、一三三
 まかみのはら 一、五七六
 まかむ 二、五〇八
 まかりいませ 三、一三三
 まかりでて遊ア舟ニ 二、一〇四
 まかりにし 二、四七〇
 まがりのいけ 一、四四〇

まさ(任) 一、五八一
 まさかくし 四、四四四
 まさなく(枕詞)ロンツマチ 一、四四六
 まさたつ(枕詞) 一、三三〇
 アラヤミナチ 一、三三〇
 フンマイコエテ 一、五七七
 まさたまふツカサノイニ 七、九四六
 まさたまへば 一、五八一
 まきつむ(枕詞)イツミノ河 五、四三六
 まきてぬるよは 一、二七二
 まさのいたど 五、三五七
 まさのいたどを 六、一〇〇
 まさのたつ(枕詞)アラヤミナチ 二、八三三
 まさのつまでを 一、二五四
 まさのはしぬき 三、二六八
 まさのまにまに 七、九八〇
 まさばしら太高シキナ 三、二七八
 まさばしら(枕詞)フトキヨロニ 一、五〇〇

まきむく(地名) 三、四八(七)
 まきもたる小鈴ヨエラニ 五、四三(七)
 まきらはしもな 六、四九(七)
 まく(枕詞) 一、一七(一)・一、三〇(一)
 まくならる 一、三六(一)
 まくずはふ(枕詞)
 ——カヌガンヤイン 三、一七(六)
 ——チモノフササチ 五、三〇(一)
 まくずはらナボク秋風 四、三七(一)
 まきはしころ 六、六二(四)
 まきはしま(地名) 六、四九(四)
 まきはしみかも 五、四六(三)
 まくひとあらめや 二、三三(一)
 まくまぬのふね 三、一七(一)
 まくまぬのをふね 二、〇〇(一)
 まくら 一、三〇(一)
 まくらが(地名) 六、一六(四)
 まくらかたざる 二、五一(一)
 まくらがよ海人ヨギ来見ユ 六、八四(四)
 まくらく 二、三九(一)

まくらざらせて 三、三五(七)
 まくらたち 七、四〇(三)
 まくらづく(枕詞) ——ツイヤサフシヤ 三、九(七)
 ——ツイヤンサチニ 二、三〇(一)・七、一四(一)
 まくらとわれは 四、四三(一)
 まくらとまきて 二、五九(一)
 まくらにおき 二、六二(一)
 まくらになして 五、五七(三)
 まくらのかたに 三、二二(一)
 まくらのほとり 一、三〇(一)
 まくら 二、三二(一)
 まくらもそよに 五、二五(一)
 まくらゆくる 二、四〇(一)
 まげらば 三、三二(一)
 まげながく 四、四一(一)・五、三〇(一)
 まげのまにまた 二、四六(一)・五、五八(一)
 まげばしらホメテ作レヤ 七、三三(一)

まげばちりぬる 三、五〇(七)
 まけみぞ 五、三九(一)
 まこがてはなれ 七、四四(一)
 まことありえひや 三、四六(七)
 まことたふとく 二、八六(一)
 まことなごやはネロトヘナカモ 六、二二(一)
 まことなれ 七、四七(一)
 まるか 五、三二(一)・五、三〇(一)
 まるかしかば 六、五二(一)
 まるかもかなし 六、四九(一)
 まるかめらば 一、四九(一)・二、三三(一)
 まるかめりこそ 四、二〇(一)・五、四九(一)
 まるかみてイタカハ見ト 三、四四(一)
 まるかめせと 二、四七(一)・五、四九(一)
 まるかめもかも 四、一七(一)
 まるかても 六、二二(一)・六、二二(一)
 まるなくに何シカ来ケム 一、五八(一)

まきめど 五、二七(六)
 まきめにもオノ妻スラチ 六、三三(六)
 まきやかにみむ 七、四二(三)
 まきれるたから 三、二二(五)
 まし
 ——(助辭)ヲ後、申ト書ケルコト
 ——(汝) 一、四七(一)
 ましきのこほり(益城郡) 六、七(七)
 ましてこひしみ 三、一〇(五)
 ましはにも 二、二六(三)
 ましみづの心モケヤニ 六、一七(四)・六、一七(四)
 ましらふのたか 六、四〇(一)
 七、二八(九)・七、二四(九)
 ましろくぞ 二、一七(三)
 ましろのたか 七、二四(九)
 ますがよし(枕詞)ツガノカハラニ 五、三六(七)
 一、五七(一)
 六、四九(一)
 七、二五(九)

ますらわれすら 六、五〇(七)
 ますらを 一、五八(一)・一、三二(一)
 ますらをこ 二、三四(一)
 ——イハヒシ人ハ 二、三四(一)
 ——オモヘルアレモ 一、五八(一)・一、四二(一)
 ますらをにして 七、二〇(一)
 ますらをの(枕詞)タヒヒカウラニ 二、二四(一)
 ますらをのこ 一、四三(一)・四、二五(一)
 ますらをのともし 三、三三(一)
 ますらをや 一、四三(一)
 ——片戀セムト 一、四三(一)
 ——戀チフモノチ 五、二二(一)
 ますかがみ手ニトリモチ 三、一五(一)
 ますかがみ(枕詞) ——アフギテミレド 二、八〇(一)
 ——カケテシメセツ 五、三〇(一)
 ——タダニアロミテ 五、二七(一)
 ——タダメユキミチ 五、三〇(一)
 ——タダメユキミチ 四、二二(一)

まそほ 三、四六(七)
 ——テルベキツキチ 三、四六(七)
 ——テレルツクヨモ 五、二八(一)
 まそむら 二、五〇(一)
 ——トキシヨコロチ 二、五〇(一)
 まそゆふ 五、二五(一)
 ——トコノハサラズ 五、二五(一)
 またあはめやも 七、一七(一)
 ——フタガミ山ニ 七、一七(一)
 またかへりこむ 五、一四(一)
 ——ミシガトオモフ 五、一四(一)
 またかへりみむ 四、四二(一)
 ——ミナフチ山ハ 四、四二(一)
 またからめやも 三、三三(一)
 ——ミメメノサラハ 三、三三(一)
 またくしあらば 六、三六(一)
 六、三六(一)
 六、二二(一)
 二、四六(一)
 七、八二(一)
 七、四〇(一)
 四、三四(一)

またびになりぬ	七、三七九(七)	またをちめやも	三、三二二(六)・五、一五二(十四)・五、三四三(十四)	またかひ	二、三三二(三)
またまつく(枕詞)		またかきざとの	二、二〇二(〇)・三、六八(五)	またかへの(枕詞)サカエイマサネ	三、一九五(六)
——チチコチカネチ		またかてにせし	三、二四三(六)		
二、五八(四)・五、二九二(十五)・五、三〇六(十六)		またけむひとは	三、六六(五)	まつがへり(枕詞)シロニチアレヤモ	七、一五七(九)
——チチノスガ原	三、四九〇(七)	またちでなむかも	二、三四八(三)	まつこととほみ	四、一九八(七)
またまづら(枕詞)タエムノコロ		またちにはばいかに	五、二〇九(十二)	まつびさくさの(序言)サキクアラマ	五、四九八(十三)
またまでの玉手サシカハ	五、三六〇(十二)	またちやかねてむ	三、四二〇(七)	まつざくやどの梅ノ花	四、二八八(十)
またまなすフタツノ石ナ	三、二九(五)	またちよろこべる秋ノ夜チ	一、三五八(三)	まつしたす足柄山ノ	三、五三(五)
またみてもやも	三、四八(五)	まつがうら(地名)	二、五〇一(四)	まつだぬ(地名)	六、一四四(四)
またみなむかも	七、四〇五(十三)	まつかぜいたみ	五、一三七(二)	まつちのやま	六、五二(七)
またみるの(枕詞)マタユキカヘリ	一、五五七(三)	まつがねの(枕詞)	三、五〇〇(〇)	まつちやま(枕詞)	三、二七九(六)
	五、五八(十三)	——イナトホナガク		まつちやま(枕詞)	一、二五三(一)
またもわはめやも		——キミガ心ノ	五、五三(十三)		
またらにみゆる	一、一八五(一)・一、五七二(二)	——マユルコトナク	五、三四四(十三)	まつといなへやこ	五、三三六(三)
またらのかづら	四、四〇二(六)	——マツロトホミ	七、二五九(十三)	まつとながいはば	五、四〇九(三)
またらのころも	五、三二八(十二)	まつがねや(枕詞)トホクロサシキ	五、四九八(十三)		六、七(十四)
またらぶすま	六、七(十四)				
またゆきかへり	五、五八(十三)				
またをちかへり					

まづなくあざけ	七、四三(七)	まつりだすカタミノ物チ	六、二五五(十三)	まなくみえさみ	五、四五(二)
まつにこのよを	五、九三(十二)	まつりつやメツコノ刀自	六、四〇(十三)	まなご(沙)	二、四六(四)
まつにはまたじ	一、三六〇(〇)	まつるみつきと	一、二二(一)	まなごつち(枕詞)	
まつのけの並ミタル見レヌ	七、三六五(十三)	まつろはぬ	一、五八(一)	——マナクトキナシ	五、四六(十三)
まつのしたぢゆ	五、五四(三)	まつろへのメケノマニ	七、五九(六)	——マナホニシアラマ	三、五二(七)
まつのはな	六、四七九(七)	まつて(二手)書キヤト	一、三三八(一)・二、七七(二)	まなごなす子等シカナシク	六、二(十四)
まつばら(地名)	四、九八(九)	まど	五、一四八(十二)	まなごにかあらむ	五、五八(十三)
まつほのうら	三、一八五(七)	まとかた(地名)	一、三〇(一)	まなごといふこが	六、九七(十四)
まつらがた	三、七二(五)	まとかたのおほさきみ(圓方女王)	七、四六(五)	まなふたはれて	六、三六(十三)
まつらがた佐用媛ノ見ガ	三、九〇(五)	まどはせる	二、三〇(三)	まなほにしあらば	三、五二(七)
まつらのうみ(序言)イモガマツキ		まどほくおもほゆ	六、二八(四)	まぬ(地名)	五、一九二(十二)
		まどほくしあれば	二、二九(三)	まぬのうら	二、三三(四)・五、一九二(十二)
まつらぶね	三、三六(七)・五、四八(十三)	まどほくの雲居ニ見ユル	六、七六(十四)	まぬのかやはら	二、二八(三)
まつらむきみや	六、三六(七)	まとりすむ(枕詞)サナチノモリノ	三、四九(七)	まぬのはりはら	二、三三(四)・三、三九(五)
まつらやま	三、一〇八(五)	まながのうら	四、一三(九)	まぬらる	六、四七(六)
まつりごととの(塵)	七、四九(十三)	まなかひ	三、二二(五)	まねくのかば	二、二七(四)
		まなくしはなく	二、二五(三)	まはりもち	
		まなくぞ雨ノフツケル	一、二五(一)	——スレル衣ノ	三、三九(七)
				——ニホシミ衣ニ	六、三〇(十三)
				まひ(帯)	三、一五七(五)

まひくれて	六、九六(十四)	まひはしるしも	二、三六(三)・六、三〇(十四)	まりふ(地名)	六、二〇(三)・五
まひと(真人)	六、三九(十三)	まむたのおほきみ(美田王)	三、四九(七)	まるねせばイナル我ハ	七、四〇(五)・五
まひとごと	六、一五(十四)	まむたのむらじおほとし(丸子連)	七、二四(十六)	まる(麻呂)	四、二七(九)
まひはせむ	三、一五(七)・四、一五(七)・六、五三(十七)	まむたのむらじおほとし(丸子連)	七、四四(十六)	まるこのむらじおほとし(丸子連)	七、三三(十二)・五
まへつぎみ	(大臣、卿)	まむらふに	七、四七(十七)	まるこのむらじおほまろ(丸子連)	七、三二(十一)・五
まほら	(卿ノ制)	まゆかせらふも	六、一五(十四)	まるこへのすけを(丸子部佐壯)	七、三五(十三)・五
まま(地名)	七、四九(十八)	まゆすびにユスビ組ノ	七、四四(十六)	まるね	四、二〇(九)
ままのおすひ	六、一九(十四)	まゆふもち	七、三二(十二)	まるねをすれば	七、九五(十八)
ままのこすげの菅枕	六、三二(十四)	まゆみのをか	一、五七(七)・一、四七(七)	まわかのうら(地名)	五、四一(十三)
ままのてこな(眞間手兒名)	二、三六(三)・二、三〇(三)・六、三〇(十四)	まよひ	五、二〇(十二)	まわうごなはるつかひ(朝集使)	七、九七(十八)
ままのてこなが	六、三二(十四)	まよびき	三、二五(九)	まわしわがせを	七、九九(十八)
アリスカマ	六、三二(十四)	まよひきにけり	六、八八(十四)	まわできにしを	七、三八(十三)
オクツキドコロ	二、三〇(三)	まよびきの(枕詞)ヨコヤイハロノ	六、一四(五)・十四	まわでこしとふ	七、九〇(十八)
ままのをとめ(眞間姫子野)	二、三〇(三)	まよね	二、四六(五)・五、二五(六)・十四	まゐのぼり八十兵人ノ	三、二五(六)

まゐりの君が姿ヲ	七、一〇(三)・六	みえなくもへば	三、四七(七)	みかどのまもり	七、六四(十二)
まをこも	六、九八(十四)	みえぬおもへば	二、三六(三)	みかねのたけ	一、一五(一)・五、三〇(十三)
まをこもの(枕詞)フノミチカケテ	六、一四(五)・十四	みえぬこのころ	五、三九(十三)	みかのほら	二、四五(九)・三、三三(十三)
まをむむものを	六、四〇(十四)	みえりのさと(地名)	七、三三(十三)	みかのほらのあれたるみやこ(三香原荒墟)	三、三〇(三)
まをしたまはね	三、一〇(三)・五	みかきのやま	四、一八(九)	みかのほらのとつみやのいでま	二、四九(九)・十四
まをしたまひぬ	七、三九(十三)	みかさのぬへる	五、一八(九)・十四	みかのほらのにひみやこ(三香原新部)	六、四三(十三)
まをしたまへば萬代ニ	一、五九(一)	みかさのほやし	六、四九(十三)	みかはなる二見ノ道	二、二六(三)
まをしはやさね	六、四二(十三)	みかさのもり(地名)	二、四三(四)	みかはのくにのいでまし	一、二九(四)・十四
【ま】		みかさのやま	二、二五(一)	みかはのく	二、二六(三)
みあきらめ	七、一七(七)・十四	みかさやま	二、七〇(三)	みかほし	二、一九(三)・十四
みあらか	一、五七(七)	みかたのうみ	三、四二(七)	みかほしからむ	三、一六(三)
みいくさを召シ賜ヒテ	一、五〇(三)	みかたのおほきみ	七、四二(十三)	みかほしきみが	五、二四(十三)
みいろせ(皇兄)	二、三六(三)	みかたのさみ(三方沙彌)	一、四四(三)・三、五六(八)	みかほしみおもわ	七、一五(七)・十四
みうらさき(地名)	六、二九(十三)	みかたのさみ(三方沙彌)	一、四四(三)・三、五六(八)	みかほしやまと	二、二六(三)
みえかへるらむ	五、二五(十三)	みかたのさみ(三方沙彌)	一、四四(三)・三、五六(八)	みかもなす(枕詞)フタリナラビ	二、二六(三)
みえずかもわらむ	一、三六(三)	みがてり	一、三三(三)	みかものやま	二、三六(三)
みえずとも	六、一四(五)・十四	みかどさらすて	三、一〇(三)	みかりたしし時ノ來向フ	一、二四(一)
みえつぐや袖ホヌ日ナシ	五、二四(十三)	みかどのほら	一、五九(十三)		

みかりたたせる 二、九〇〇
 みき 六、五七五(七)・七、三三〇(七)
 みきかしは 七、二八七(七)
 みきたてまつる 七、二五三(七)
 みきたてまつるうた(遣酒歌) 六、五七七(七)
 みくくぬ(地名) 六、一四〇(十四)
 みくさ (真草) 一、六九(一)
 (水草) 四、二九五(十)
 みくさおひにけり 二、二五六(三)
 みくさかりふき 一、六九(一)
 みくさのはな 四、四三六(十)
 みくしげ 七、二〇三(十四)
 みくしげの(枕詞)フタガミ山 三、三五五(七)
 みくだせば川ノ瀬ゴトニ 三、一六五(六)
 みくにのまひとほくに(三國真人 五百圓) 六、五七七(七)
 みくにのまひとひとたり(三國真人 入足) 四、八八(八)

みくにやま 三、五三三(七)
 みぐまがすげを 五、三三〇(七)
 みくまぬ(地名) 二、三九(九)
 みくまりやま 三、三七七(七)
 みけし 四、三九(九)
 みけつくに 三、一八二(六)・五、四六六(十三)
 みけつくに志摩ノ海人ナラシ 三、三〇〇(七)
 みけむかふ(枕詞) アザフノミヤハ 三、三七七(七)
 アハザノ島ニ 三、一五五(六)
 キノヘノミヤチ 二、一三(二)
 ミナフチ山ノ 四、二〇(九)
 みこころを(准枕詞)ヨシメ 一、一九(一)
 みこしたたして久堅ノ 二、三七四(三)
 みこしぢ 四、二〇(九)
 みこしのさき 六、一六(十)
 みことうけむと 六、四二四(十六)
 みことかがふり 七、三〇(十)
 みことかしこみ 一、三三(一)
 みこととはさず 一、五九(九)

みことにされば父母ナ 七、三三三(七)
 みことのさきの聞ケバタフトミ 七、六四(六)
 みこともち立別レナバ 六、五七七(七)
 みこながら 一、五八(一)
 みこのみかどの荒レマケ情シモ 一、五四二(二)
 みこのみかどを 一、五九三(三)
 みこのみこと 一、二四〇(一)
 みこのみやひと 一、五四〇(一)
 みこもかる(枕詞)シナモノマヨ 一、三六(一)
 みこもち 一、八(一)
 みこもり 五、一五九(十)
 みこもりぐさ 四、三四〇(十)
 息ツキアマリ 三、五二(七)
 オフル山菅 五、二九八(七)
 みさかかしこみ 六、二〇(十)
 みさかたばらば 七、四二(十二)
 みさかたまはり 七、三五九(十)

みさかにたして袖フラム 七、四二(十二)
 みさかむやまを 一、二四(一)
 みさきみの荒磯ニ寄スル 二、四九(九)
 みさび(鳥名) 二、二五〇(五)・五、一七六(十二)
 みさびのる(枕詞) イソミニオフル 二、三五(三)
 スニナルフネノ 五、三三七(十三)・五、四三七(十三)
 みさと(京) 四、三九四(七)
 みさとつかさ(京兆) 六、三九九(七)
 みさとつかさのかみ(京職大夫) 二、四六(四)
 みさをなみ晋ガセルヲザチ 二、五二(二)
 みじかきものを端キルト 三、二二(三)
 みしがとおもふ 五、一四(一)
 みじかゆふ 一、五五(五)
 みしからにカカル戀チモ 五、三二(二)
 みしひとゆゑに 五、三四(三)
 みしぶつくまで 四、七二(八)
 みしほのはやし 六、四〇(十)

みしまぬ(地名) 五、一八九(十)
 みしまぬのたまぬ 三、四九(九)
 みしませ 五、三〇(十)
 みしまぬ(地名) 六、五〇〇(七)・七、三三(十)
 みしまのおほきみ(三島王) 三、一〇八(八)
 みずてやわれは 三、八(八)
 みずひさならば 二、二六(二)
 みすみのつば 六、四一九(七)
 みずやすぎなむ 三、四〇三(七)
 みせずともカニカクニ 四、一六(一)
 みせては何チカ思ハム 六、五〇(七)
 みせむもかも 三、五八(八)
 みそぎてましを 二、三五〇(三)・三、二〇(二)
 みそでぬれけむ 六、四〇五(十)
 みそでもち床ヲチ拂ヒ 五、五八(八)
 みそらゆく 二、四〇(四)
 雲ニモガモ 二、四〇(四)
 名ノチシケクモ 五、二五〇(十三)
 みたたしし鳥チミル時 一、五五(五)

みたたしせりし 三、九一(五)
 みたたしまして 七、三六(六)
 みたまたすけて 七、五八(八)
 みたまたまひて 三、一〇七(五)
 みたまふり(鎮魂祭) 六、二七(七)
 みたまへわざみ 二、二五(二)
 みたみあれ生ケル驗アリ 三、二五(二)
 みたや 五、四五(五)
 みたらしりたり 三、二六(二)
 みたたりたりとも 一、四四(一)
 みだりてきたれ 一、五六(一)
 みだるほりぬのミチ速ミ 五、四九(十三)
 みだれいづみゆ 二、一〇(一)
 みだれしめめや 六、一一(十)
 みだれてあらむ 三、三九(九)
 みだれてありとイハズヤモ 二、三三(二)
 みだれども 一、四七(七)
 みだれぬいまに 四、七〇(十)
 みだれをのチケチナミト 五、五〇(十三)
 みちしらませば 二、三九(九)

みちだたしらす 二、五四(三)
 みちにあはさば 六、四三(七)
 みちにもいはず 三、一〇二(六)
 みちのく 六、六五(十四)
 みちのくのくに 六、三六(十)
 みちのくま 一、一三(一)
 みちのくやま 七、六六(六)
 みちのしばくさ 三、三八(六)・五、一九五(七)
 みちのしらなく 一、五二(三)
 みちのそらぢ 六、三九(十)
 みちのとどみに 四、一九六(九)
 みちのなか 六、四七(七)
 みちのながてを 三、一〇九(五)・五、三九六(七)
 みちのやのおほきさみ(道祖王) 七、二五(五)
 みちはわれにけり 二、三七八(三)
 みちはしどほく 六、五三(七)
 みちびきまをし 三、一三二(五)

みちもり 二、四八(四)
 みちゆきくらし 一、三五(一)
 みちゆきつと 四、一五(八)
 みちゆきなむも 五、五四(十三)
 みちゆきふり 五、六六(十二)
 みちゆくひと 二、二九(三)
 みちをたどほみ 二、四九(四)
 みつあひによれる 二、四三(四)
 みづえ 三、一六〇(六)
 みづえさす秋ノヨミナ 五、四三(十三)
 みづかきの(枕詞)ヒサシキトキ 二、四二(四)
 みつがは(地名) 四、二四(九)
 みつきたから 七、五五(六)
 みづきのうへに 三、三〇(六)
 みつきのこほり(水調郡) 六、一九二(十五)
 みづくかばね 七、六六(六)
 みづくきの(枕詞) ミツキノ上ニ 三、三〇(六)
 ナカノコノハモ 四、四〇(七)

みづくくる ナカノミナトニ 三、四〇(七)
 みづくしらたま 五、二〇(四十一)
 みづくましけむ 七、三二(十)
 みづぐりの(枕詞) 四、三六(九)
 ナカスギテゴズ 四、一九九(九)
 ナカニメケル 四、一五七(九)
 みづしち(地名) 二、八六(三)
 みづたで(枕詞)ホツミニイタリ 五、四六(十三)
 みづたまる(枕詞)イケダノアソガ 六、三六(七)
 みつち 六、三五(十四)
 みつたれば心ホエマ 三、一四七(五)
 みつとしぬはな 一、二六(一)・七、三〇六(十)
 みつとしぬはむ 三、三〇(六)・三、三九(七)
 みつとしぬへと 二、三六(三)
 みづつたふ(枕詞)イソノカラミ 一、五五(三)

みつゆかむを 一、二四(一)
 みづとりの(枕詞) アチバノ山ノ 四、二二(八)
 ウキネヤスマキ 三、四三(七)
 カモスマイケノ 五、二六(八)
 カモノ羽色ノ 七、四七(八)
 タタムヨソヒニ 六、一四(十四)
 タチノイソギニ 七、三八(十)
 みづにいり火ニモ入ラムト 四、四二(九)
 みづにうきぬて 一、二五(一)
 みつのあまのクケツ持チ 二、四四(三)
 みづのぬのうらしまのこ(永江浦島子) 四、三九(九)
 みつのとまり(地名) 六、二五(十五)
 みつのはにふの(序言)イロニイデテ 五、一七(十一)
 みつのはまなる志ノ貝 一、二九(一)
 みつのはままつ(序言)マチコヒメラム 一、二九(一)
 みづのへに敷カク如キ 五、八三(十二)
 みづはかれなむ 六、二七(七)

みづはなに寄ルコトミナス 七、二〇(九)
 みつぼなす 七、四四(十)
 みつみつし(枕詞)クメノラケゴガ 二、三四(三)
 みつやま(三山) 一、九二(一)
 みづら 七、三六(十)
 みつれにみつれ 二、五二(四)
 みづをせきわけて植エシ田チ 四、七三(八)
 みづをたまへな 六、七六(十四)
 みてしかとイフセム時ノ 四、三九(九)
 みてしろのひと(三手代人名) 四、四八(八)
 みてのちにもぞ 五、五二(七)
 みてばこそ 五、三〇(九)
 みてばのみこそ 二、五四(四)
 みとせのほとに 四、一五(九)
 みととしぬはね 七、四〇(十)
 みとはなれるを 六、一五(四)
 みともあかめやも 三、一七(三)
 みともあくべき 七、四六(六)

みとらし 一、四二(一)
 みとらしのあづさのゆみ 一、四三(一)
 みどりこ 二、四二(三)
 みな(貝名) 三、二六(三)
 みなうらはへてな 六、五五(七)
 みなぎしやまに 七、一六(十)
 みなぎらふオキツ小島ニ 三、五四(七)
 みなしがは 四、三六(十)
 みなしがは(枕詞)タチナフコトナ 五、一六(四)
 みなせがは 二、四八(四)
 みなそことよみ 三、四四(七)
 みなといりに舟ヨケ如ク 四、三三(六)
 みなといりの藍アケ小舟 五、三二(十)
 みなとかせ 二、三四(三)
 みなとなす海モ廣シ 五、四六(十三)
 みなとのや 六、八〇(十四)
 みなとみに 五、四二(十一)
 みなとやそあり 三、三六(三)
 みなとより邊ツカフ時ニ 三、五五(七)

みなにおぼせる白雲ノ	六、五四(七七)	みにこわがせこ	四、四〇(十)	みねはほくもを	七、四九(七七)
みなにかかせる	二、一八(〇)	みにそふいもを	六、二二(四)	みねへにはへる玉葛	五、三五(七七)
みなのことだく	五、三五(七七)	みにならずとも	四、三〇(四)	みねもせに	四、四〇(十)
みなのおせがはよ	六、一六(十四)	みぬさとり神ノハフリカ	三、五〇(七)	みねゆくししの(序言)トモチホホ	
みなのおわた(枕詞)カケロキカミニ	三、二五(五)・三、四五(五)	みぬしのひゆみこ(水主内親王)	七、四二(十)	みのさやけきか	六、五三(七七)
みなふちのほそかはやま	三、四七(七)	みぬのおほきみ(三野王)	五、五七(二)	みのさやけく	七、三九(七七)
みなべのうら	四、九六(六)	みぬのむらじ(三野連)	一、二七(〇)	みのともしく	七、三四(七七)
みなべのひゆみこ(御名部皇女)	一、三二(〇)	みぬのむらじいともり(三野連石守)	四、八二(〇)	みのわかかへに	六、四〇(十)
みなます	六、四二(七七)	みぬのやま	五、四八(〇)	みはかしを(枕詞)ツルギノ池ノ	五、五二(七七)
みなみのみぎのおほまへつさみ	七、二〇(七七)	みぬひさまねく	二、五八(〇)	みはかつかふる	一、五二(〇)
(南右大臣隠岐)	七、二〇(七七)	みぬひさまねみ	六、五三(七七)	みはこのかはに	六、四〇(十)
みなみふき	七、八二(六)	みぬひときなく	七、二〇(七七)	みはなだのキノ帯チ	六、三〇(八)
みならぬきには	一、三九(〇)	みぬめ(地名)	二、九二(〇)	みはらのおほきみ(三原王)	四、二〇(〇)
みなわすれせぬ	五、八二(十)	みぬめのうら	三、一五(〇)	みふくし	一、二二(〇)
みなわなす(枕詞)モロキイノナモ	二、三三(〇)	みねだかみ	六、五四(七七)	みふでのはやし	六、四〇(十)
	三、四八(五)	みねどもあるを	二、四九(〇)	みふなこを幸立テテ	四、一六(〇)
		みねにちかしと	五、一四(十)	みふねおろする	七、三五(七七)
		みねばともしみ	四、三五(十)	みふねかもかれ	七、九(六)

みふねのとまり	二、八九(〇)	みみなしのいけ	六、二七(七)	みもろの神ノ神杉	一、五四(〇)
みふねのやま	二、八四(〇)・三、一六(〇)	みみによくにつ	一、四五(〇)	みもろのかみ	
みふのおみうだまろ(壬生使主宇太)	六、一九(十)	みみらくのさき(地名)	六、三六(十)	みもろのやま	一、五四(〇)・四、一八(六)・五、四八(六)
みふゆすぎ春ハ来レド	六、四九(七七)	みむよしもがも	二、五三(〇)	みもろをたてて	二、三二(〇)
みへのかはら(地名)	四、一三(〇)	みむろのやま	一、三三(〇)	みやきひく	五、三〇(十)
みほ(地名)	三、四七(七)	みむろのやま(將見圓山ト書タルト)	一、三七(〇)	みやけのうら	四、一六(〇)
みほのいはや	二、二六(〇)	みむわし	六、四〇(六)	みやけのはら	五、五二(十)
みほのうら(地名)	二、一七(〇)	みめづこのとじ	六、四二(十)	みやこかたひと	七、二〇(八)
みまかる(死)	二、三三(〇)	みもあきらめめ	六、五五(十)	みやこしおもほゆ	二、一九(〇)
みまくくるしも	二、五八(〇)	みもたなしらに	一、二四(九)	みやこしみみに	二、三三(〇)・五、五二(十)
みまくちかけむ	二、五五(〇)	みものすそツミアゲ振ナデ	七、四〇(十)	みやこぢを	二、五九(〇)
みまくほしけど	六、三三(十)	みもひともがも	七、三九(十)	みやことなれり	三、一七(〇)
みまくほしけみ	二、二六(〇)	みもろ	一、七九(〇)	みやこどり	七、四三(十)
みまくほりかも	五、一九(十)	みもろつく(枕詞)	一、八二(〇)	みやこにぞイチネズ繼フル	四、二〇(八)
みまぢかづかば	七、三〇(十)	カセヤノマニ	三、三三(〇)	みやこのてふり	三、一〇(五)
みみなし(地名)	三、一〇(二)	ミラ山ミレバ	三、三三(〇)	みやこびにけり	二、一六(九)
みみなしと相争ヒキ	一、四四(〇)		三、四四(七)	みやこへに	五、四四(十)

みやこをよほみイタアラニ吹ク
 一、二五八(一)
 みやしきいます
 二、七四(三)
 みやしろ(地名)
 六、二七(十四)
 みやつかへけむ
 三、三〇三(六)
 みやでしりふり
 七、八五(十)
 みやでもするか
 一、五四九(二)
 みやのせがは
 六、二七(十四)
 みやのまかたち(宮侍)
 一、四三(三)
 みやのわがせは(倭女)
 六、九(十四)
 みやばしら 一、二〇二(一)・七、四八(十)
 みやびたる花ト我レ思フ
 三、七(五)
 みやひとの衣シムトフ
 二、四九(四)
 みやびをとアノ聞ケルナ
 一、四七(三)
 みやびをにる
 一、四九(三)
 みやへのぼると
 三、二(五)
 みやまとしみに
 六、四〇(七)
 みやまもさやに 一、四七(三)・三、二七(六)
 みやもとどろに
 三、一〇三(六)
 みやをみな

—(官女)
 六、三二(六)
 —(侍婦)
 七、四六(十)
 みゆきの(行幸)
 四、二六(九)
 みゆきのこれり
 四、二二(九)
 みゆきふる(枕詞)
 —アキノ大野ニ
 一、三三(一)
 —オホアラキモノ
 三、四六(七)
 —コシト名ニオヘル
 六、五五(七)
 —コシノ大山
 五、四〇(八)
 —フユノハヤシニ
 一、五五(三)
 みゆちふものを
 二、二八(三)
 みゆのへの木ヲチ見レバ
 二、二九(三)
 みゆみのゆはず
 六、四九(七)
 みゆるこしまの
 三、五五(八)
 みよかさね天ノ日嗣ト
 七、五(六)
 みよしぬ(地名)
 一、一五(一)
 みよしぬがは
 三、二七(六)
 みよとほそげば
 七、四八(十)
 みよみませるおほみうた(御製歌)
 一、三(一)
 みらくしよしも 三、二四(六)・三、四九(六)

みらむまつらの
 三、八〇(五)
 みらめども
 一、四九(四)
 みる(草名)
 三、二〇(五)
 みるしるしなき
 三、三四(七)
 みるしるしなし
 六、二六(十)
 みるしるしなみ
 二、四一(三)
 みるにしらえぬ
 三、七五(五)
 みるのこつアラケサガレル
 三、二〇(五)
 みるのすも家ナル妹チ
 七、四〇(八)
 みるひとの語りニスレバ
 三、三七(六)
 みれどわかず
 二、三九(三)
 みれどわかぬ吉野ノ川ノ
 一、二五(一)
 みれどわかぬかも
 一、二〇四(一)・一、三〇五(一)・三、三七(六)
 みれどもさふし
 二、三三(三)
 みればかなしき
 一、二七(一)
 みればかなしき
 三、四〇(七)
 みればかなしも 一、二八(二)・三、三七(六)
 みればともしみ
 二、四三(三)
 みわ

—(神酒) 一、二八(一)・一、六〇三(一)
 —(地名)
 一、二九(二)・五五八(四)・四、五(一)
 みわかば
 四、一八(九)
 みわす系ノマドモ
 一、六〇三(一)
 みわす系まつる
 五、四〇(七)
 みわたしの近キ渡リチ
 五、一八(十)
 みわのいはひの
 四、五(一)
 みわのたけちまろ(三輪高市産邑)
 四、一七(九)
 みわのはふり
 二、五五(四)
 みわのやま
 一、二九(一)
 みわのうへより
 一、四三(三)
 みわのましみづ
 一、三五(一)
 みを
 三、三六(七)
 みをがさき(地名)
 四、三三(九)
 みをつくし(枕詞)ヨコロクシテ
 五、四三(十)
 みをのちかぬ(地名)
 三、三九(七)
 みをのたえずは
 五、三八(十)
 みをはやみ能取ル間ナク
 五、四九(十)

みをはやみかも
 三、三六(七)
 みをびきしつ
 七、二(六)
 みをびきゆけば
 六、一九(十)
 みををはやみと
 三、三四(七)
 【む】
 む(牛鳴)書ケルコト
 五、三三(十)
 むがうのさと
 六、三二(十)
 むがしくもあるか
 七、七(六)
 むかしこそ
 二、一六(三)
 むかしのひとに
 一、一八(一)
 むかつを
 三、三五(七)
 むかつをへの花ニホロ
 七、三七(十)
 むかはき
 六、三四(六)
 むかひぬ
 三、四三(七)
 むかひぬて見レドモアガマ
 二、五四(四)
 むかふつげくし
 五、二四(七)
 むかへかゆかむ
 一、三五(三)
 むかへけらしも
 三、五四(八)
 むかへもこぬか
 七、八(六)

むかへをゆかむ
 一、三〇(三)
 むぎはむこまの(序言)
 —ノラユレド
 五、三七(十)
 —ハツハツニ
 六、四九(十)
 むぐらふ
 二、五三(四)
 むけたひらげて
 三、四七(五)
 むけのまにまに
 七、五九(十)
 むこ
 —(地名)
 二、三三(三)
 —(草)
 七、一〇〇(十)
 むこのかは
 三、三四(七)
 むこのとまりゆ
 二、三三(三)
 むささび
 二、一七(一)・三、二九(二)・三、五〇(三)
 むささびはヨメノ来トフ
 二、一七(一)
 むざし(國名)
 六、二二(四)
 むざしぬ
 六、一四(三)
 むざのこぼり(武射郡)
 七、三四(十)
 むさば(六續歌)
 六、二四(十)
 むしためがたき
 五、四八(十)

むしにとりにも	二、三二(三)	むなぎ(魚名)	六、三三三(六)	むらさきの	アガ下紐ノ	五、三〇七(五)
むしぶすま	二、四三〇(四)	むなぎとりめせ	六、三三三(六)	アガ下紐ノ	ナダカノ浦ノ	三、五九(三)
むすびあげて	五、一六〇(十)	むなこと	五、九七(十)・五、一八三(十)・七、四五〇(十)	ネバフ横野ノ	四、二五六(十)	
むすびてし	二、三〇〇(三)・五、六六(十)・六、三九(十)	むなことも	五、三五五(十)	むらさきの(枕詞)	コカダノウミニ	六、三九七(十)
むすびてな	五、四三(十)	むなわけ	四、五四(十)	コカダノウミニ	ココロニシミチ	二、四六九(四)
むすはれ	七、九九(六)	むなわけの廣ケキ香妹	四、一五(四)	ニホヘル妹チ	ニホヘル妹チ	一、一三六(一)
むせびつ	七、三六八(十)	むなわけゆかむ	七、三〇〇(十)	むらさきはハヒサスモノツ	むらさきはハヒサスモノツ	五、三六〇(五)
むた	一、四六五(三)	むねうちなげき	三、一五(三)	むらさきを草トクツク	むらさきを草トクツク	五、三七五(五)
むだき	六、四六(十)	むねこそいため	二、三六八(三)	むらじがいの(地名)	むらじがいの(地名)	七、三九(七)
むつき(一月)	三、五一(五)	むねをみつみ	五、三六八(五)	むらたまの(枕詞)	クルスノチモノ	三、三二(三)
むつきたち春ノ来ラバ	三、五一(五)	むまのつめ(枕詞)ツクシノ時ニ	七、三〇(七)	クルスノチモノ	クルニ釘サシ	七、三六〇(七)
むつだ(地名)	四、二七(四)	むらうちをちかた(村氏彼方)	三、六四(三)	むらとりの(枕詞)	アサダチユケバ	三、三七(三)
むつだのよど	三、三五九(七)	むらさみの(漁夫)	三、七四(三)	アサダチユケバ	イテダチカタニ	七、三六九(七)
むつたまゆへや	二、三〇七(三)	むらさきの(枕詞)ココロサイタニ	一、五二(一)	イテダチカタニ	ムレタチ行ケバ	四、一〇二(九)
むとべのおほきみ(身人部王)	一、二八〇(一)	むらさぎ(草名)	二、四六九(四)	むらなへにコトハ定メツ	むらなへにコトハ定メツ	六、五八(十)
むなかたのこほり(宗形郡)三、二五(三)	三、二五(三)	むらさぎぬゆき(標野)キ	一、一三三(一)	むらやまあれど	むらやまあれど	一、二五(一)
むなかたべのつまる(宗形郡津麻呂)	六、三九五(六)			むれたちゆけば	むれたちゆけば	四、二〇二(四)

むれぬつ	一、五〇(一)	めぐるみづのうたげ(曲水宴)	七、一七(七)	めしてこえませ	三、五二(三)
むろがやの(枕詞)ツルンツツミン	六、一五三(六)	めこそかるらめ	六、一七(六)	めすけふのひは	七、三〇(七)
むろのうら	五、四四(五)	めことかるらめ	五、一三(五)	めすこともなし	一、五五(一)
むろのぬ(地名)	五、五九(五)	めこともたえぬ	二、一四(二)	めつこのとと	六、四〇(六)
むろのき	二、三五二(三)・六、一八五(三)	めさくもしるし	三、一七(三)	めづらしき	四、四四(四)
むろふのけも	五、三九(五)	めさげたまはね	三、一〇七(三)	めづらしく	四、六七(四)・五、四八(五)
		めなましくな	五、三五三(五)	めづらしわぎみ	二、二五五(二)
		めしあきらめし	二、三七(二)	めでのさかりに	三、一七(三)
		めしあきらめめ	七、四六(七)	めならべず	三、四七(三)
		めししくちの道ハアレンニケリ	二、三六(二)	めにつきて我ハオモホヒ	三、四六(三)
		めしたまはまし	一、五八(一)	めにつくわがせ	一、一三(一)
		めしたまはむと	一、二四(一)	めにしあらばタダ渡リ	二、五八(二)
		めしたまひアキラメ賜ヒ	七、二四〇(七)	めにかみもチハヒ給ヒテ	二、三〇八(二)
		めしたまひて	一、五〇(一)	めのみだに	四、一七〇(四)
		めしたまふ芳野ノ宮ハ	三、二六〇(三)	めひのぬ(地名)	三、四七(三)
		めしたまふらし	一、五八(一)	めゆかなをみむ	六、五七(六)
		めしたまへば	一、二六〇(一)	めをやすみ人妻ユエニ	六、三九(六)
		めしつどへ	二、三七(二)		五、三七〇(五)

索引 むれ—めな

も(む)三通(助辭)	一、三九四(三)	もだをりてサカシラヌヤ	二、三三三(三)	もとのひと	四、三二七(七)・五、三三六(七)
もえつつぞぞる	二、五六一(四)	もち(續)	三、五九四(八)	もとな	
もえておもへど	五、二七五(七)	もちかへりこし	六、三三四(七)	もとならへる	二、六八(三)
もえにけるかも	四、二六八(七)	もちくだけ清き月夜ニ	三、五九四(八)	もとなかくのみ	二、二六八(三)
もが(助辭)	一、一四三(一)	もちこせる	一、二五四(一)	もとなさきつ	二、四八〇(四)
もくさくみちを	一、五七七(三)	もちつきの(枕詞)		もとなさきつ	六、四七九(七)
もころを	四、二四六(七)	——イヤメツラシミ	二、二二〇(二)	もとなしこひば	二、五五八(四)
もころを(枕詞)イホシロ小田		——タタシケムト		もとなぞこふる	
もころをの事トシイム	四、二四六(七)	——タレオヨロニ	一、五三六(三)・五、五九四(七)	もとなやこひむ	五、四三三(七)・五、四九五(七)
もずのくさくさ	六、二二三(四)	もちてかよはく	四、二三四(七)	もとのくにへに	四、二二(一)
もぞ(助辭)ニス(三)・ニス(三)・五、四七九(七)	四、二六九(七)	もちどりの(枕詞)カカナハシヨ	一、四二五(一)	もとのみかどに	三、二八四(七)
もだ	二、三三三(三)	もちにけぬれば	三、一五(五)	もとはととぎす	七、三三六(七)
もだあらじと事ノナクサニ言フコト		もちはやすも	二、一八四(三)	もとめあはずけむ	六、四五三(七)
もだあらず(枕詞)イホシロ小田	三、四三三(七)	もちひきかけ	六、四七九(七)	もとめあがこし	六、五五八(七)
もだもあらむ	四、五〇(二)	もてか(替)	六、二五六(七)	もともえも同ツトキニ	六、五五八(七)
もだもえあらねば	二、四四七(四)	もてれ	六、二六八(七)	もな(助辭)	一、一四二(一)
もたるをぢみづ	五、四三三(七)	もとなへとよみ	六、一〇四(四)	もな(助辭)	一、一四二(一)
		もとしげく	三、四六六(七)・五、三九六(七)	もな(助辭)	一、一四二(一)

ものはず別レシ来レヌ	五、五三三(七)	ものへのとじめ(物部刀自賣)	七、四〇五(七)	もびきならしし	七、四七四(七)
ものはずさにて	二、四〇六(四)	ものへのひろたり(物部廣足)	七、四二二(七)	もびきのすがた	五、二五八(七)
ものさひのカシヨキ國ノ	二、五二二(四)	ものへのふるま(物部古磨)	七、四〇八(七)	もふ(思)	一、三三九(一)
ものかなしらに	二、五二四(四)	ものへのましま(物部真島)	七、三三五(七)	もふしつかふな	二、五〇六(四)
ものからに	二、五九一(四)	ものへののまね(物部真根)	七、四〇八(七)	もみたすものは	四、四〇五(七)
ものこふる	四、三三五(七)	ものへのみちたり(物部道足)	七、三三五(七)	もみたひにけり	六、一四〇(七)
ものこほしきに		ものへのをこら(物部平刀良)	七、三三五(七)	もみちあへむかも	七、二九五(七)
ものなおもほし	一、三三二(一)	ものへのをす(物部道足)	七、三三五(七)	もみちしにけり	三、三三二(七)
ものにはゆくと	六、四六六(七)	ものへのをす(物部道足)	七、三三五(七)	もみちちらくは	七、一四八(七)
もののみ	一、三三九(一)	ものへのをす(物部道足)	七、三三五(七)	もみちちりけり	七、一四八(七)
もののみオミノナリ	二、一四五(三)	ものへのをす(物部道足)	七、三三五(七)	もみちのやまも	六、二五〇(七)
もののみ(枕詞)		ものへのをす(物部道足)	七、三三五(七)	もみちげ	一、三三六(一)
——イハセノ杜ノ	三、五九九(八)	ものへのをす(物部道足)	七、三三五(七)	もみちばかざし	一、二二三(一)・二、二二三(一)
——ヤソウヤガハニ	一、二四七(一)	ものへのをす(物部道足)	七、三三五(七)	もみちばながる	四、四〇六(七)
——ヤソノ心ヲ	五、五五(七)	ものへのをす(物部道足)	七、三三五(七)	もみちば(枕詞)	
ものへのあまもち(物部秋持)		ものへのをす(物部道足)	七、三三五(七)	もみちば(枕詞)	
ものへのたつ(物部龍)	七、三三六(七)	ものへのをす(物部道足)	七、三三五(七)	もみちば(枕詞)	
ものへの(枕詞)		ものへのをす(物部道足)	七、三三五(七)	もみちば(枕詞)	

もみちはやつげ	四、四〇六(十)	ももづし	六、一七(七)	もゆるけぶりの(序書)ヨソニミマシナ	五、三三六(十)
もみつをば取りテソ働フ	一、二二五(一)	ももづたふ(枕詞)	四、二二(六)	もゆるひを	
もむにれ(木名)	四、六八(八)	ヤソノシマミチ	五、四七九(十)	イカニトトヘメ	二、七(一)
ももえつきのき	二、四二(二)	ミモノ國ノ	五、三〇(二)	雪モチ消チ	二、二七九(三)
ももかしも行カメ松浦路	三、九三(三)	ももつみの	七、四九(六)	もよ(助辭)	一、四(一)・一、六(一)・六、六九(十)
ももきのうめ	六、四三(七)	ももとりの	七、四九(六)	もらすこ	四、三九六(十)
ももきもる(枕詞)ヤソノユダカシ		來キテ啼ク聲	三、六一(五)	もらすも	五、三三三(三)
ももくち	三、三五(六)	聲ノ戀シキ	三、六二(五)	もらすをとめが	六、三〇七(十)
ももしき	三、二四(五)	ももにちに人ハイヘドモ	五、三五三(十)	もり(藤)	四、二六九(十)
ももしきの(枕詞)オホミヤトモロ	一、二八(一)	ももふなひと	三、二六八(六)	もりあへず	五、一三七(十)
ももしぬの(枕詞)ミモノ王	一、二八(一)	ももふねの(枕詞)ハッセルシヤノ	六、二四〇(十)	もりべすえ母ノ守レドモ	六、三七(十)
ももそめのアサヲノ衣	五、五七(十)	ももへなす	二、三九八(四)・五、二五八(三)	もりべのおほきみ(守部王)	三、二五五(六)
ももたらす(枕詞)	五、三〇四(十)	ももへにも	二、四〇〇(四)	ものべのさ	四、四八(七)
イカダニツク	一、二五四(一)	ももよらでませ	七、三二(二)	もりべやりそへ	七、四三(六)
イツキガ枝ニ	五、四三(七)	ももよぐ(枕詞)モヨヨイテヤセ	七、三七(二)	もるやまのウラ枯レセナ	六、七三(四)
ヤソノクマヤニ	二、三三(三)	ももよしも千代シヨ生キテ	五、六六(十)	もるやまへから	五、九(二)
ももちとり	六、三九六(十)	ももよのながく	二、四〇五(四)	もろこしにつかはすつかひ(遺唐使)	三、五五七(一)・四、二〇九(六)

もろはのとき	五、一三(十)	やさたちを(枕詞)トナミノ關ニ	二、五七(四)	やしろしありとも	二、二九〇(三)
もろひと	一、五八四(一)・三、六一(五)	やさづ(地名)	七、四三(六)	やしろのおほきみ(八代女王)	二、五〇(四)
もろひとをイザナヒ給ロ	七、五五(十)	やさはふり(火葬)	二、三三(三)	やすいしなさず	七、二六四(十)
もろもろは	七、三六〇(十)	やくしほの(枕詞)オモヒソヤケル	二、三五(三)	やすいしなさぬ	三、二(五)
や		やくもあれなり	一、六(一)	やすからなくに	二、四〇〇(四)・四、八(八)
(常ノ助辭)		やくもさす(枕詞)イソモノコラガ	五、五〇八(十)	やすからぬかも	四、二三(七)
——(やはノ助辭)	一、二八(一)	やけはしぬとも	二、三三(三)	やすくあはなくに	五、八(十)
——(よノ助辭)	一、四九(二)	やさかどり(枕詞)イキツクイモチ	六、四七(七)	やすくねむかも	七、三七(十)
やうやうなこぎ	三、四一(七)	やさかのなげき	六、二四(四)	やすくのわたり	五、四二(七)
やうやうにカタチツクホリ	三、一五(五)	やさかのひて	五、五二(十)	やすみこ(安見兒)	四、三三(七)
やうらさし母ノフトモ	五、三〇(二)	やさし	三、七五(五)	やすみこえたり	一、三七九(三)
やかたを	六、五七(七)	やしほのいろに	六、二四(十)	やすみしし(枕詞)ワカオホキミ	一、三六(一)
やかみのうねべ(八上采女)	二、四一(四)	やしほのころも	五、二九(二)	やすみとの(安殿)	七、四三(十)
やかみのやま	一、四七(三)	やしまのうち	三、三〇(六)	やすむことなく	一、三六(一)
やがらどち	四、四七(七)				
やさたち	四、四一(七)				
やさたちの(枕詞)ハツカフコトナ					

やすやすも生ラマアラムチ 六、三六(六)
 やそうぢがは 一、四九(一)
 やそうぢひと 三、二六(六)
 やそかかけコキ出△船ニ 五、四(七)
 やそかぬき今ノコキメト 七、三三(三)
 やそくには 七、二九(五)
 やそくまおぢす 一、三三(一)
 やそことのへは 六、九(四)
 やそしまがくり 六、九(五)
 やそせきらへり 四、三三(十)
 やそせわたりに 五、四(七)
 やそとものをと 二、四六(四)
 やそのくまぢに手向セメ 二、三五(三)
 やそのころを 五、五五(三)
 やそのしまみを 四、二二(九)
 やそのちまた 五、二六(十)・五、二六(十一)
 やそのふなつに御舟止メテ 四、三二(十)
 やそのみなとに 二、二四(四)
 やそをとめらが 七、三二(五)
 やたこらが夜晝トイハメ 一、五三(一)

やたのぬ(地名) 四、四三(十)
 やたびそでふる 七、三九(十)
 やちほこのかみ(八千棹之神) 三、三六(六)
 やちまたにモノヲ思フ 一、四六(三)
 やつきかさねて 七、三二(十)
 やつこかもなき 三、四四(七)
 やつこわし 六、四八(十)
 やつたばさみ 六、四八(十一)
 やつよにを坐ス吾ガセコ 七、四二(十)
 やつりがは 五、二九(七)
 やつりやま 二、一〇(九)
 やつを 三、四六(七)
 やつをのきぎし 七、三三(九)
 やつをのつばき 七、四四(十)
 やと(屋月) 二、五七(四)・五、二六(十)
 やと 三、三〇(六)・四、七(七)・四、三三(十)
 やとあけまけて 二、五七(四)
 やどかかふるらむ 五、四二(十)
 やどにうゑおほせ 二、二五(三)

やどにうゑては 七、二七(十)
 やどりかなしみ 四、一〇(八)
 やどりするきみ 六、三三(十)
 やどるししやも 三、四六(七)
 やどれりし宇治ノ都ノ 一、二(一)
 やどれるたびと 一、二五(一)
 やな(薬) 二、三六(三)
 やなうちわたす 五、一五(十)
 やなうつひとの 二、三六(三)
 やなぎかづらき 七、二七(六)
 やなたのこほり(梁田郡) 七、三〇(十)
 やなはうたずて 二、二六(三)
 やぬちもはかじ 七、二五(四)
 やぬのかみやま 四、四〇(十)
 やのしげけく 一、五八(六)
 やのおそふる 六、九五(四)
 やはさべのまなが(矢作郡) 七、三六(十)
 やぶなみのさと 七、二六(六)
 やぶねたけ 三、四九(七)

やべさか(地名) 二、二九(三)
 やへさくごくとく 七、四二(十)
 やへたたみ(枕詞)ヘケリノ山ニ 六、四七(十)
 やへむぐら 五、三三(十)
 やへやま 四、三〇(九)
 やへをるがうへに 三、三九(七)
 やほかゆく濱ノ真砂 二、四六(四)
 やほこもち 七、九(十)
 やほたでを(枕詞)ホツミノアツガ 六、三二(十)
 やま(大相士書ヲノト) 一、八〇(一)
 やまうちわかまろ(山氏若麻呂) 三、五八(五)
 やまがくりつれ 二、三七(一)
 やまかたつきて 四、二五(十)
 やまかづらかけ 六、一七(十)
 やまかづらのこ今日ユケト 六、二九(十)
 やまかは 一、二九(一)

やまかはもヨリテ奉フル 一、二四(一)
 やまかはを廣ミアツミト 七、五(六)
 やまかひてらす 四、二五(十)
 やまかひに咲ケル櫻チ 六、五〇(七)
 やまからし 二、二七(三)
 やまからや見ガホシカラム 六、五八(七)
 やまさりの(枕詞)イフセキアガメ 五、四三(七)
 やまぐちのいみさわかまろ(山口島才若麻呂) 二、四六(四)
 やまぐちのおほきみ(山口女王) 二、四九(四)
 やまぐまのおほきみ(山前王) 二、三七(一)
 やまこえてトホソノ濱ノ 三、四六(七)
 やまこしにおきて 二、三九(四)
 やまこしのかせ 一、五五(一)
 やまざくらとを 五、七三(十)
 やまさなかつら 四、四七(十)
 やまさはびとの(序言)ホトサハニ

やまさびいます 六、九七(十)
 やまさへひかり 一、二五(三)
 やましたの(枕詞)アケノソホナホ 二、三三(五)
 やましたひかけ 二、二〇(一)
 やましたひかり錦ナメ 七、二七(十)
 やましたひかる紅葉ノ 三、三五(三)
 やました(地名) 一、五三(一)・五、七九(十)
 やましなのいはた 四、三〇(九)
 やましなのかがみのやま 一、五三(一)
 やましなのみさぎ 一、五二(一)
 やましみがほし 二、一九(三)
 やましみづ 一、五八(三)
 やましる (國名) 二、二七(一)
 (開木代ト書ヲノト) 三、四一(七)
 やましるの高槻ノ村 二、二七(一)
 やましるのおほきみ(山背王) 七、四八(十)

やまぢらでみし	二、二六〇	やまだのふみひとときみまろ(山田史君麻呂)	六、五五九(七七)・六、五五六(七七)	やまとしまねは	二、二五八(三)
やますげの(枕詞)	五、四三六(七)	やまだのふみひとにはまろ(山田史土麻呂)	七、二九三(千)	やまとしまみゆ	二、九九(三)
オモヒミダレテ	六、一七三(十四)	やまだのみおも(山田御母)	七、三〇一(千)	やまとぢ	二、四五二(四)
ソガヒニネシク	二、四六六(四)	やまぢかみ鳥ガ音トヨム	三、三三三(六)	やまとなる	一、三三〇(一)
ミナラメコトナ	五、三四九(十三)	やまぢぢ	三、四九九(七)	アチ松ノ樹ニ	一、三六八(三)
ヤマズテ君ナ	五、二八八(十三)	やまぢぢしらすも	二、三〇〇(一)	大島ノ嶺ニ	一、一六四(一)
ヤマズモ妹ガ	二、二六(一)	やまぢぢはゆかむ	五、五九九(七七)	やまとには	一、二五(一)
やますみえこそ	五、五二三(七七)	やまぢぢをゆけば	二、三九(一)	群山アレド	一、二五(一)
やますゆかば	四、一五九(九)	やまぢと	七、二九二(千)	鳴キテカ来ラム	一、二六三(一)
やまだ(地名)	五、一八九(十一)	やまぢみ(山神)	一、二二〇(一)	青香具山ノ	一、二六(一)
やまたかみ	五、一九四(十二)	やまぢつみのマツル御調ト	一、二二〇(一)	ツゲノ小柳チ	五、五三三(十三)
風ノヤマネズ	五、二八八(十三)	やまぢとうた(倭歌)	三、一〇〇(五)	やまとのおほき(倭皇后)	一、五〇一(三)
淡邊ニハル	三、三三六(六)	やまぢこと	三、三七(四)	やまとのおほくにみたま	三、三三(五)
やまたちばな	二、二六(一)	やまぢことこ	一、三〇六(一)	やまとのくに	一、一七(一)
やまたちばなの(序言)イロニテテ	五、一八九(十一)	やまぢことこほしく	二、二七三(四)	やまとのくにには	一、三三(一)
やまたつね	一、三五八(一)	やまぢとおもほゆ	一、三〇一(一)・二、三三三(四)	やまとのみえぬ	一、二五(一)
やまたつねの(枕詞)	三、三三六(六)				
ムカハマキテム	一、三三〇(三)				
ムカハチユカム					

やまへんこむる	三、二〇七(七)・四、三六六(十)	やまのなのみや	三、九〇(五)	やまひをら加ハテシマレヌ	三、一四六(五)
やまへんやると	一、四〇〇(一)	やまのは	二、二七六(四)	やまぶき	一、五五六(一)
やまへめの原イッヒトニ	六、九二四(四)	やまのへのおみおくら(山上臣良)	一、二八八(一)	やまぶきの(枕詞)ニホヘルイモガ	五、一〇〇(十)
やまどりこそは	四、六九(一)	やまのへのこほり(山邊郡)	七、三四五(千)	やまぶきのせ	四、一五(五)
やまどりのをの(序言)ロトナユヒ	五、一五四(十二)	やまのへのおみ(山上臣)	七、二五八(六)	やまへには獵夫ノネラロ	四、三九三(十)
やまをとおきて	一、一六五(一)	やまのへのこほり(山邊郡)	七、三四五(千)	やまへの御井ヲ見ガテリ	一、三四一(一)
やまなのこほり(山名郡)	七、三三六(七)	やまのまのイ隠レマデニ	一、一三三(一)	やまへのおほき(山部王)	四、三(一)
やまなみのヨロシキ國	三、三三二(六)	やまのまの(准枕詞)イツモノ子等ノ	二、三三六(三)	やまへのしのはら(地名)	五、四六八(十三)
やまにもぬにも	四、七〇(一)	やまのやますげ	五、一〇一(十)	やまへのみる	一、三四一(一)
やまにゆきけむ	七、二九三(千)	やまのぬの(枕詞)アサキヨコナ	六、三五五(七七)	やままのがえは	一、四四(一)
やまぬぢはらす	六、五三三(七)	やまび	六、九(十四)	やまみちすらを	二、二六四(三)
やまぬぢはかし	七、四〇六(十)	やまびことよめ	四、二八二(七)・六、三三三(七)	やまみつゆけ	一、八〇(一)
やまぬぢはかし	一、三二(一)	やまびこの答へム極	三、三五(七)	やまむら(地名)	七、二九二(千)
やまのかみ	六、四五六(七)	やまびと	七、二九二(千)	やまもかはをも	五、三三(七)
やまのまつを	二、一八(三)	やまびには櫻花ナリ	六、五二四(七)	やまもこえさぬ	一、四六七(一)
やまのしづくに	一、四〇三(一)				
やまのそき野ノシキメセト	三、二四(七)				
やまのたをり	七、一〇六(十)・七、一五六(十)				
やまのとかげに	三、五七〇(八)				

やまもせに咲ケル馬酔木ノ	三、五九〇(六)	ややまどほきを	二、一五六(三)	ゆきかはる年ノ長ク	五、五九二(七)
やまもとどろに	三、三三〇(三)	やよひ(姑洗)	六、五〇二(十七)	ゆきかへり	三、二八五(六)・四、二六二(十)
やまもりのアリケルシラニ	二、二八七(三)	やらの(地名)	六、三九三(十七)	ゆきかもふらる	六、五十四
やまやしにする	六、三六〇(十七)	やるはずなし	二、四三六(四)	ゆきくとみらむ	一、二九四(一)
やまのもちスレル衣キテ	四、一五四(九)			ゆきくとみれば	四、二四七(六)
やまをしみ入りテモ開カズ	一、二四〇(一)			ゆきけする山道スラチ	二、二六四(三)
やまをしもサハニ多ミト	七、四八(六)			ゆきけはふりて	七、八三(六)
やまをたかみか	二、一四二(三)			ゆきしかば	四、三五四(十)
やまをへだてて	二、五三六(四)			ゆきしくらしも	六、五七二(七)
やまをやいまは	二、三六四(三)			ゆきじもの(枕詞)エキカヨロツ	二、一〇八(三)
やみにみなして	二、五四六(四)			ゆきすぎかてに	二、九六(三)
やみのよに鳴クナル鶴ノ	二、四八三(四)			ゆきすぎて何ノ日ニカ	五、四〇八(三)
やみのよの(枕詞)エツサキシラズ	七、四二二(七)			ゆきたむをかの	四、三二(一)
やみやなす(枕詞)オモヒマドハロ	四、三二(一)			ゆきてくまでと	七、二五二(七)
やむとさもなし	五、二四九(七)			ゆきてたむけむ	三、三三(六)
やめばつがるる	二、二五二(三)			ゆきてはやみむ	五、四〇九(七)
やも(助辭)	二、五九(三)			ゆきてるば花ハ散ラムナ	六、四五〇(七)
	三、三六(六)・四、二八二(七)・四、二五〇(十)			ゆきとよりけむ	六、四二七(七)

ゆきこりおひて	二、三七七(三)	ゆきせかめやも	三、四五一(七)	ゆきとらしらすも	五、一六九(十)・五、四七七(七)
ゆきこりおほせ	七、四七〇(七)	ゆきみの(枕詞)	五、四四(一)	ゆきとらしらすむ	一、五四〇(一)
ゆきこりさぐり	五、五四〇(七)	ゆきもちけち	二、一八〇(三)	ゆきとらねば	三、五(三)
ゆきにあへてる	七、四五五(七)	ゆきもふらぬか	四、八(一)	ゆきとなくアガセシ時ニ	五、五二七(三)
ゆきにさわきて	二、一〇九(三)	ゆきよけど	六、二五五(十七)	ゆきとなみコヨレル小沼ノ	五、三三二(七)
ゆきにしをれて	七、二八三(七)	ゆきわかれなむ	一、五三(一)	ゆきともしらす	五、五四(三)
ゆきのわまの秀手ノ占チ	六、二三八(七)	ゆきをおきて梅ヲナ戀ロツ	四、二六五(七)	ゆきとをなみと	三、四二(六)
ゆきのしや	六、二九九(五)	ゆきかはの(枕詞)ヌギニシ人ノ	三、三七二(七)	ゆきみづの(枕詞)	六、一九七(十五)
(壹岐)	六、二九九(五)	ゆきさきしらす	七、四二(三)	アソコマサラメ	一、三六九(一)
(雪ノ島)	七、二二九(九)	ゆきせのはやみ	二、一三三(三)・七、四九五(七)	スギニシ妹ガ	四、二八(六)
ゆきのしや(枕詞)ユカムタドキモ	六、二九九(五)	ゆきせをばやみ(序言)ハナミヤト	一、四六(一)	タユルコトナク	三、三五六(七)
ゆきのつどひに	五、五四〇(七)	ゆきちふみちぞ	五、一六四(十七)	ゆきもゆかぬも	二、四七〇(四)
ゆきのやかまろ(雪宅麻呂)	六、二二(五)	ゆきともくとも	三、三三(三)	ゆきゆくと(枕詞)タムアオト	一、四六(一)
ゆきはちへしく	六、四九二(七)	ゆきとりの(枕詞)	七、二五五(七)	ゆくらかに	五、四一九(七)
ゆきはふれれや	七、二六六(九)	アラソフハシニ	一、五八七(七)	ゆくらゆくら	五、五〇(三)・六、四九五(七)
ゆきはわかれず	六、五三二(十七)	ムレテサヨラロ	五、五七〇(七)	ゆけどゆけど(達ハ)妹エエ	五、二五(十一)
ゆきふるやまを(枕詞)エムロハ	四、一〇二(九)	ゆきとらしらす	五、五七〇(七)	ゆげのかはら	三、五三(七)
				ゆげのみこ(母創皇子)	一、四〇(一)・二、一〇(一)・四、一〇(一)

ゆけひ(衛門)	四、二六(〇)	ゆづかまへまで	三、四七(〇)	ゆふかはわたる	一、一〇三(〇)
ゆけひのおほきま(りごと)ひと	四、二六(〇)	ゆづき	五、五七(〇)	ゆふがり	一、四二(〇)
(衛門大尉)		ゆづきがたけ	三、三九(七)	ゆふぎのこほり(結城郡)	七、三六(〇)
ゆけひのかみ(衛門督監)	七、二五(三)	ゆづら	五、二五(十)	ゆふぎりに衣(マ)レテ	一、五九(〇)
ゆけひのみゐ	七、四五(十)	ゆづり(徳)	二、五〇(三)	ゆふぎりのこと	二、四六(〇)
ゆけひのみゐの(り)でまし <small>天竺</small>	七、四五(十)	ゆづるは(地名)	一、四〇(〇)	ゆふけ	二、四六(〇)
ゆこまきに波ナトユラロ	七、三三(五)	ゆづるはのみゐ	一、四〇(〇)	ゆふけとひ	二、三二(〇)
ゆぢぢ	四、四六(十)	ゆづるは	三、二二(〇)	——石トモチテ	二、三二(〇)
ゆずり(動)	三、四三(七)	ゆはずのちわき	一、五九(〇)	——足古ヲソセ	二、五七(〇)
ゆずるふりおこし	二、三三(〇)	ゆはらのおほきま(湯原王)	二、五三(〇)	ゆふこえゆきて	二、四九(〇)
ゆたけきみつ	二、二七(〇)	ゆはらふりおこし	二、五三(〇)	ゆふこりのしも	五、一五(七)
ゆたけくきみを	四、六二(〇)	ゆひはた	五、五〇(十)	ゆふぢぢ	二、三三(〇)
ゆたにたゆたに	三、四六(七)	ゆふうら	六、二九(六)	ゆふぢぢは潮ミチ来ナム	一、四八(〇)
ゆたねまき(枕詞)ユモシキキニ	六、一八(七)	ゆふかけ	五、五五(三)	ゆふぢぢりければ	一、三三(〇)
ゆたねまき(アラキ)小田ナ	三、三六(四)	ゆふかけくさの白鷹ノ	二、四三(〇)	ゆふぢぢれば	一、二二(〇)
ゆつらはむら	一、二四(一)	ゆふかたきぬ	六、二九(五)	ゆふしやま	三、三七(〇)
ゆづかな(ゆ)ま(ゆ)ヨロ男ノ	六、二二(十)	ゆふかたまけて	四、三九(七)	ゆふたすき	二、三三(〇)
		ゆふかは(地名)	一、二二(〇)	——カロナニ懸ケテ	二、三三(〇)
				——肩ニトリ懸ケ	五、五二(三)
				ゆふたたみ	二、二一(〇)

ゆふたたみ(枕詞)	五、三五(九)	ゆふには	六、四九(七)	ゆめ(動)	一、三〇(〇)
——タナカミヤマノ		ゆふのまもり	七、六四(十)	ゆめころわれ	七、二六(五)
——タムケノ山ナ		ゆふのやま	三、四六(七)	ゆめよるな人ナナ踏ミソネ	七、二九(九)
ゆふだちのあめ	三、二七(六)	ゆふはなの(枕詞)サカユトキニ	一、五九(二)	ゆゆしからむと	三、二〇(〇)
ゆふづくひサヌ川邊ニ	四、三九(七)	ゆふはふる波コソ来ヨセ	一、四六(〇)	ゆゆしきかも	一、五七(〇)
ゆふづくよ	六、三九(七)	ゆふへかはらひ	七、四七(九)	ゆゆしくきみに	六、一八(七)
——アカトキ聞ノ		ゆふへにはイヨリ立タシシ	一、四〇(一)	ゆゆしくもあは	五、三五(四)
——落ケテルラム	五、一四(十)	ゆふまやま	五、四九(三)	ゆゆしみと	二、四二(〇)
ゆふづり	四、二七(八)	ゆふみやをソムキ賜フヤ	二、一〇(〇)	ゆらくたまのを	七、四七(十)
ゆふづりのカヨフ天路	二、一五(〇)	ゆふやがは	三、三〇(七)	ゆらに	四、三五(十)
ゆふづりの(枕詞)	四、三六(七)	ゆふやま(地名)	四、四六(十)	ゆらのみさき	三、四四(七)
——カユキカクユキ	二、一五(〇)	ゆふやまゆきの	四、四六(十)	ゆりにちふ	三、五八(〇)
——ユフヘニナレヌ	三、一五(二)	ゆへるひもトキシ日違ミ	五、二二(十)	ゆりもあはむと	五、九六(十)
ゆふつゆにマレツッ来マセ	四、四六(十)	ゆみ(夢)	七、三六(七)	ゆりゆりは息サへ絶エテ	七、九六(十)
ゆふてたゆしも	五、三二(七)	ゆみとりもたし	一、五八(二)	ゆるさくもへば	四、一五(二)
ゆふとりしでて	三、二九(六)	ゆみとるかたの	五、五七(十)	ゆるしたまひ	二、五〇(〇)
ゆふとりつけて	二、二五(三)	ゆみのみにサネカ直ラム	七、三四(十)	ゆるしたるかも	四、一七(〇)
ゆふなみちどり	二、二六(三)	ゆみやかくみて	三、二九(六)	ゆるしてしソノ日ノ極ミ	二、五〇(〇)
		ゆみを(号雄)	四、一〇(〇)	ゆるぶことなく	六、五五(七)

ゆゑまごう(維摩詰) 四、五一(八)
 ゆゑ 六、六五(十四)
 ゆゑ(婦ト書ケル) 五、三(十二)
 ゆゑはなけども 六、六(十四)
 ゆゑよし 四、四七(七)

【よ】

よ(よりノ助辭) 一、二六(二)
 よからすなけど 三、四六(七)
 よきこ 五、二六(十三)
 よきぢはなしに 三、四六(七)
 よきひと 一、一五四(一)
 よきひとみけむ 四、二六(七)
 よきひとよくみ 一、一五五(一)
 よきみち 五、一(十二)
 よくしていませ 二、三二(三)
 よくせわがせこ 五、二(十三)
 よぐたちて汝ガ聲キケム 三、三七(七)
 よぐたちに 七、一三(十六)
 よぐみ 一、一五五(一)

よくみずて今日ノ間ナ 五、三三(十三)
 よくみていませ 三、四〇(七)
 よくみてむ 三、三五(六)
 よくるひもあらじ 六、二六(十四)
 よけくはなしに 三、一五四(七)
 よけくもぞなき 二、三(十二)
 よけくをみれば 四、一七(七)
 よこぎるくもの(序言)イナシロク 二、五五(四)

よこくも(東細布ト書ケル) 五、二(十三)
 よこくもの空ヨヒキ越シ 五、二(十三)
 よこしまかせの俄ニモ 三、一五(五)
 よこすをききて 五、二四(十三)
 よごと 七、四九(七)
 よこぬ(地名) 四、二五(六)
 よごもりに 二、四二(七)
 よこやまへのの 六、一四(十四)
 よびのおほきみ(譽謝女王) 一、二九(七)
 よさみのひらつめ(依羅姫子) 一、四六(三)

よさみのはら(地名) 三、四三(七)
 よし(縦、任意) 三、二七(七)
 よしあるうた(有由縁歌) 六、二六(十四)
 よしきがは(枕詞)ヨシモアラマカ 五、三三(十二)
 よしこぎるらめ 六、六七(十四)

よしだのむらじおの(吉田連老) 六、三三(十三)
 よしだのむらじよろし(吉田連宜) 三、八二(七)
 よしといひし芳野ヨク見ヨ 一、一五五(一)
 よしときかして 二、三六(三)
 よしとよくみて 一、一五四(一)
 よしなしに傍ケラメカモヨ 六、六七(十四)
 よしなはのらせ 二、三六(三)
 よしぬがは 一、二〇七(一)
 よしぬのくに 一、三九(七)
 よしぬのとつみやのらでまし 一、三九(七)

天正 一、二七(三)・三、一七(三)・三、三九(七)

よしぬのみや 三、二六(三)
 一、二四(一)
 よしぬのみやのらでまし 一、二四(一)

よしぬびとらましね(吉野人味噌) 二、二六(三)
 一、二五(一)
 一、二六(三)・一、三六(三)・一、四〇(三)
 一、三二(一)

よしぬよくみよ 一、二五(一)
 よしはあらむぞ 六、五三(十三)
 よしもあらなくに 六、四八(十二)
 よしもあらぬか 二、五五(四)・五、三三(十二)
 よしろきまさぬ 六、一〇(十四)

よしゑやし 一、四六(三)・四、四九(七)・五、四九(七)
 よしゑやすとも 五、一七(十二)
 よしをなみ 二、五五(四)・二、五七(四)・三、四九(七)

よすか 二、三三(十三)
 よすかとおもはむ 二、三三(十三)
 よすかのやまと見ツシメ公 六、三九(十二)

よするなみ(枕詞) 一、一五(七)
 アヒダモオカズ 五、一七(十三)
 アヒダモナケム 二、四二(四)
 カシコキ人ニ 二、四九(四)
 マナクコノゴロ 二、三三(三)
 ヨシエヨストモ 五、一七(十三)

よせきておけれ 六、二〇(十三)
 よせつなはへて 六、五(十四)
 よそにかもみむ 二、三二(三)
 よそにみし 一、四七(三)
 マユミノ岡ヨ 二、三六(四)
 山チヤ今ノ 六、五七(十四)

よそにみしよは 二、二七(八)
 よそにみてしか 二、二七(八)
 よそのみみつつ 二、三五(九)・二、四五(九)
 よそひまつりて 一、五九(三)

よそひよそひて 七、三〇(十三)
 よそへてむかも 四、八〇(八)
 よそりづまはも 六、一三(十三)
 よそりなく通ヒシ君サ 二、四五(四)
 よそるはまへに 七、三六(十三)
 よだちきぬかも 六、一〇(八)

よち 三、二五(四)・六、七(十四)・六、二九(七)
 よちこらと手タツサハリテ 三、二五(四)
 よちには 六、二九(七)
 よちをぞもてる 六、七七(十四)
 よつのふね船ノへ並々 七、二五(七)
 よどこかたざり 七、七(十一)
 よどせなからし 三、三〇(七)
 よどせにはサキハシ渡シ 六、四三(七)

よとで 五、二八(十三)
 よどのつぎはし 二、三九(四)
 よどむことなく 一、四六(三)
 よどむとも 一、一八(五)
 よどめりし君ニハ逢ヒマ 五、三四(十三)
 よなか(地名) 三、四三(七)・四、一〇(九)

よなかのかたに	三、四六〇	よひなはこなに	六、九六〇
よなかをさして	四、一〇九	よぶこどり	
よなき	五、二七九(七)	イタクナ啼キツ	三、五五〇
よなきかへらふ	一、五二〇	キサノ中山	一、二八四(一)
よなばり(地名)	二、六四〇	よほろ(丁)	七、三三〇(七)
よなばりのナツミノ上ニ	四、四二〇	よみがへりなむ	二、二六〇
よならべて君ヲ來マセト	五、二四〇(七)	よみつづいもは	七、二七〇(七)
よにもたよらに	六、一八〇	よみにまたむと	四、二四〇(七)
よにもわすれじ	五、三六〇(七)	よみのさかひに	四、三〇〇(七)
よにわすられず	七、三四〇(七)	よみみれば時ニハナリヌ	五、二八〇(七)
よのあひだもツキテ見ニ來ム	六、五五〇(七)	よみもあへむかも	五、五二〇(七)
よのかぎりや	七、四七〇(七)	よむ(數)	二、四六〇
よのことごと	一、五三〇	よめ(夜目)	四、三六〇
よのことなれば	二、三六〇	よも(四方)	一、五五〇
よのながけくも	五、二四〇(七)	よものくにには	七、五〇〇(七)
よのなかに戀シケケムト	五、二七〇(七)	よものひとをも	七、二八〇(七)
よのなかにあり	五、五九〇(七)	よものみち	七、一〇四(七)
よのなか	四、四九〇(七)	よやもふたゆく	二、五七〇
		よよむ	二、五九〇
		よらのやま	六、二六〇(七)

クナシキコトハ 二、三二〇

イタクナ啼キツ 三、五五〇

人ノコトバト 五、二五〇(七)

キサノ中山 一、二八四(一)

よのなかのみち 三、一五七

よほろ(丁) 七、三三〇(七)

よのなかは數ナキモノカ 六、四九〇(七)

よみがへりなむ 二、二六〇

よのなかなや 三、二八〇

よみつづいもは 七、二七〇(七)

よのなかを背キシエホバ 二、三三〇

よみにまたむと 四、二四〇(七)

よのふけぬとに 四、二五〇

よみのさかひに 四、三〇〇(七)

よのふれば妹ガ執シ 三、二九〇(七)

よみみれば時ニハナリヌ 五、二八〇(七)

よのほどろ 二、五九〇

よみもあへむかも 五、五二〇(七)

よはくだちつづ 三、三九〇

よむ(數) 二、四六〇

よはこもるらむ 二、五五〇

よめ(夜目) 四、三六〇

よばひ 五、一六〇(七)

よも(四方) 一、五五〇

よばひせず背カセノ君ヨ 五、五五〇(七)

よものくにには 七、五〇〇(七)

よはふけにつづ 二、一三〇

よものひとをも 七、二八〇(七)

よびざらす 四、三四〇(七)

よものみち 七、一〇四(七)

よびぞこゆなる 一、二八四(一)

よやもふたゆく 二、五七〇

よびたてしかば 七、三〇九(七)

よよむ 二、五九〇

よびたてなくも 四、一八二(七)

よらのやま 六、二六〇(七)

よひだにきみが 四、三四九(七)

よびとよめ 七、一七五(七)

より(を)助辭	一、四二〇	よるひかるたま	二、五〇〇
よりあふをとめ	五、三二〇	よるひるわかず	二、二〇〇
よりこせぢより	一、二五二(一)	よるへなみ	五、二五八(七)
よりたたし戀ヒケンコソハ	六、五九〇(七)	よるもきむがね	七、八三〇(七)
よりたまはむ	三、二二三	よるきのほま	四、四二〇
よりてあれこそ	一、二四〇	よるきのほま	六、二二〇
よりてつかふる	一、二五〇	よるしききみが	二、一〇〇
よりなな	一、四七〇	よるしくも君ガイハホメ	五、三二〇(七)
よりにしものを二、四〇九	二、四四二	よろしなむ	一、二五〇(一)
よりねししをも	一、四六〇	よろづたび	一、三三〇
よりもあへずアラナル妹ニ	五、三三〇(七)	よろづつき春ルツカサト	七、一〇五(七)
よるかのいけ	五、三三〇(七)	よろづよと	一、六〇〇
よるとけやする	六、二一〇(七)	よろづよに音ニ通ハム	一、三三〇
よるところなきうた(無所由之歌)	六、三三五(七)	よろづよにもが	五、四六九(七)
よるのいめにを		よわたしきけど	七、四九〇(七)
よるのしもより	五、二四〇(七)	よわたるつきに鏡ヒアハムカモ	二、一五六
よるはこひぬる	一、三三七	よをかぞへむと	五、五二〇(七)
よるはすがらに	三、五二〇	よをながみ	六、三三五(七)

【ら】

ら(等) 一、六〇〇(一)・三、一四六(七)・六、三四〇(七)

らし(助辭) 一、四三〇

らし(り)ノ助辭 一、三三〇(一)・一、五二八(七)・四、四二二(七)

らしき 一、五二八(七)

【り】

りさしきひ 六、三三〇(七)

【ろ】

ろ(接尾語) 一、二六九(一)・三、四八(七)

ろくのえさろ(角兒磨) 二、二四〇(七)

【わ】

わがいのちのマサキクアラマ 二、二九九(七)

わがいのちを妹ニアハムト 五、八三(七)

わがいのちを(枕詞)ナガトノシマノ

わがいはるに	六、九五(五)
わがいのこ	七、三九六(三)
わがうちゆかば	七、三九五(三)
わがおほきみ	七、八(十)
わがおほきみ	一、三六(一)・一、二六(一)
わがおほきみ	三、三四(六)
神ノ命ノ	
高ヒカル日ノ皇子	
皇子ノミカドナ	一、三六(一)・一、二五九(一)
わがおほきみかも	一、五九(三)
わがおほきみの天下	七、四九(七)
わがかたをすぎ	三、三〇(六)
わがかづのイッモト柳	五、五五(五)
わがかづらサユリノ花ノ	七、三六(七)
わかかつらのき	七、四四(六)
わかかへるて	三、四八(七)
わかかへるとに	六、一九(四)
わかからに	七、三六(七)
わかきこ	七、四四(六)
わかきこ	五、二七九(十二)
わかきこの戀ヒ啼クコトニ	二、三三(三)
わかきこの(枕詞)ノヒタモトホリ	
わかきこをきて	二、三五八(三)
わかきこの(枕詞)	二、三六九(三)
アユヒタマツクリ	六、五四九(七)
オモヒツキニシキミ	五、四八八(十三)
ツマンノミコト	一、五〇九(二)
ツマモドモモ	七、四〇〇(十)
ニヒタマクヲチ	五、四四(六)
わかくには	一、二五(二)
わかけむこらに	六、三五(六)
わかければ	三、一五(五)
わがこころ(枕詞)	
キヨスミノイケ	五、五七(七)
ツクシノヤマン	五、五八(十三)
わがこころから	二、五四八(四)
わがこころさへ	二、四二(四)
わがこころゆゑ	五、三二(十三)
わがこはもあはれ	二、五八(四)
わかこもを(枕詞)カリサノナメニ	二、七九(三)
わかさくらべのあそみさみたり	
(若櫻部朝臣君足)	四、八一(八)
わがさせるアカラ橋	七、二〇(六)
わがさだめてし	二、二六(三)
わがさほがはの	二、二九(三)
わがせこがイ立タシケム	一、八〇(一)
わがせこしカクシキヨサハ	七、四八(十三)
わがせこはイツク行ケラム	一、二二(二)
わがせこを倭ハヤルト	一、四〇〇(三)
わがせこを(枕詞)	
アカマツバラヨ	六、四三(十六)
イデコセヤマト	三、三五(四)
ナコセノヤマン	四、二五(五)
わがせなを筑紫ヘヤリテ	七、四一〇(七)
わがせのきみよ	五、五五(五)
わがたまにせむ	五、八九(十)
わがてふれな	七、四〇(七)
わかとねりべのひろたり(若舎人)	

部廣足)	七、三四(十二)
わがなかのウマレ出テタル	三、一五〇(五)
わかのうち	三、一七〇(六)
わかひさき	五、三九四(十三)
わがひのみこの萬代ニ	一、五四(一)
わがひもにつく	二、二〇四(三)
わがへには	六、六一(五)
わがまくらかひ	三、三九(九)
わがみかど	一、五五(三)
わがみもちイカテヨダケ	二、五七(四)
わかみやのあゆまろ(若宮年廣)	
わかめ(海草)	二、二七〇(三)
わがめづま	六、三九(九)
わがもはなくに	六、二五(四)
わかやまとべのひまろ(若倭部身廣)	二、八四(三)
わかゆ(魚名)	七、三五(十)
わかゆきのも息ツクシカハ	三、七七(五)
わかゆきのおほきみ(若湯座主)	七、四〇九(十三)
わがかりきせずは	二、二四(三)
わかれかてにと	五、一九(十三)
わかれかねつる	七、四〇(十二)
わかれのあまた情シクモアルカモ	二、二六(三)
わかれまく情シカル君ハ	五、五九(十三)
わかをみべのひつじ(若麻績部)	四、三九(七)
わかをみべのもろひと(若麻績部)	七、四七(十)
諸人)	七、三四〇(十)
わきくさをかれ	六、三七(十三)
わきばさみもち	二、三三(三)
わきへのうへに	二、五三(四)
わきへのさとの川門ニ	三、七八(五)
わきへのそのに	三、五五(五)
わきめこと二人ヲガ見シ	七、三五(十)
わきもこが(枕詞)カサノカヲテノ	
わきもこに(枕詞)	五、二六(十二)
アハサノシマハ	六、二〇〇(五)
アフサカヤマテ	
アフチノハナハ	四、四三(十三)
アフミノウミノ	四、三〇(十)
コロモカスガノ	五、四七(十三)
わきもこや	五、三七(十三)
わきもこを(枕詞)	五、三八(十三)
イザミノヤマチ	一、三二(一)
キキツガマハノ	一、一八(十二)
ハナミノマカセ	一、三〇(一)
わきもしらず	一、五一(一)
わくぞ	二、三四(三)
わくぞがみには	六、二九(十三)
わくま(地名)	六、二二(十三)
わくまのうら	六、二〇(十三)
わくらばに	三、二〇(五)
わけ	二、四五(三)・三、五一(六)
わけがため	三、五一(六)
わけはこふらし	三、五三(六)

わけをばしねと 二、四三〇(四)
 わささ 四、七三〇(八)
 わさたかりがね 四、三九〇(八)
 わさばき 四、三六〇(十)
 わさみ(地名) 一、五八〇(四)・四、四七〇(十)
 わさみがはら 一、五七六(四)
 わさみぬ 五、一六九(十)
 わさみのみね 四、四七〇(十)
 わし(接尾語) 六、四〇六(十)・六、四〇八(十)
 わしのすむ筑波ノ山 四、一七九(九)
 わしりでのヨロシキ山 二、三三〇(三)
 わすらえなくに 二、三三二(三)
 わすらしなむか 三、一〇二(五)
 わすらゆまじも 七、四四四(十)
 わするときなし 五、四〇二(十)
 わするともふな 一、三三九(一)
 わすれかねつも 一、三〇六(一)・六、三七三(十)
 わすれがひ 一、二七九(一)・三、三三七(七)
 わすれがひ(枕詞)

—アレンワスレツ 五、三〇四(十)
 —ラズレチオホヘヤ 一、二七九(一)
 わすれぐさ 二、二四〇(五)・五、三三三(十)
 わすれくる 六、一三三(四)
 わすれせなふも 六、六〇(十)・七、三六(十)
 わすれせぬかも 七、三四三(十)
 わすれたまふや 二、一〇〇(三)
 わすれておもはむ 三、一六六(五)
 わすれておもへや 一、二六〇(一)・五、三三(十)
 わすれぬがため 二、二〇五(三)
 わすれはせなな 六、一六二(十)
 わすれびしだは 六、一三三(十)・七、三五(十)
 わせ 六、三三(四)
 わた 一、二八四(一)
 わたさはだ(序言)イリナマシヨ 六、七(十)
 わたせをと呼ア聲ノ 四、三六一(十)

わたづ(地名) 一、四三三(四)
 わたつみ 一、一〇〇(一)
 わたつみ(方領海軍書) 三、四二(七)
 わたつみの 七、一〇七(十)
 —オキツ宮ヘニ 二、一九六(三)
 —オキニ持チ行テ 四、一四八(九)
 —神ノ宮ノ 六、二〇一(十)
 —手マキノ珠ヲ 二、二七〇(三)
 わたつみは 三、四二(七)
 わたのそこ(枕詞) 三、四二(七)
 —オキコケフネヲ 一、三四九(一)
 —オキツシラナミ 三、四八(五)
 —オキツフカエノ 五、四四(十)
 —オキハカシヨシ 五、三九四(十)
 わたらひ(地名) 一、五八〇(四)・五、三九四(十)
 わたらひのおほかはの 五、三九四(十)
 わたらふわれは 三、三七(七)
 わたらふつきの 一、四八一(三)
 わたり 五、一九(十)

わたりきまして 二、三六一(三)
 わたりせふかみ 四、三五九(十)・五、五三(十)
 わたりに 四、三四二(十)
 わたりのやま 一、四七(七)
 わたりもり 四、三二(七)・七、一〇九(十)
 わたれども 二、四一(三)
 わづかそまやま 二、三七四(三)
 わづかやま 二、三七四(三)
 わづらふ 三、一四七(五)
 わな 六、二二(四)
 わなく 二、三四二(三)
 わにぞたばりし 六、三〇五(十)
 わになたえそね 六、二七(四)
 わによそりハノナル子等シ 六、五〇(十)
 わぬとりつきて 七、三四六(十)
 わぬにこふなも 六、一〇五(十)
 わはさかるがへ 六、六〇(十)・六、二五(十)
 わはそともはじ 六、八七(十)

わはまかじやも 六、九(十)
 わび 二、四九(四)
 わびしみせむと 二、五(一)
 わびてなくなり 五、三七(十)
 わびてもあらむ 二、五(二)
 わびにしものを 二、五七(八)
 わびをとるときに 二、四九(四)
 わらときしきて父母ハ 三、二二(五)
 わらは(豊子) 一、四五(五)・四、八六(十)
 わらはがみには 六、二九(六)
 わらはどもイザツ出見 五、五九(六)
 わらはになしみ 六、二九(九)
 われこひめやも 一、二(六)
 われじく 七、二(十)
 われてくだけて 五、二五(五)
 われにしむねは 五、二四(九)
 われによすとふ 六、三〇(十)
 われはよどまず 三、七(九)
 われまくらかむ 七、二(九)
 われもしぬはむ 二、四八(一)

われわするれや 六、二(十)
 われをしおもはば 七、一五(十)
 われをみおくと 七、三三(十)
 わるたびは旅トオメホド 七、三三(十)
 わわけさがる 三、二〇(五)
 わをかけやまのカツノ木ノ 六、六(十)
 わをかつさねも 六、七〇(十)
 わをかまつなも 六、二五(十)
 【6】
 わあかして 一、三(四)
 わかひのか 二、六(四)
 わたらめどクシヤノ内ノ 二、五三(四)
 わて(響) 三、三二(七)・五、一三(十)
 わてこすなみの音ノサヤケク 三、三二(七)
 わてのしがらみ(序言)ツヌミカモ 五、一六(十)
 わとおのほきみ(非月王) 一、二七(一)
 わながは 六、三三(十)

ぬなぬ(地名) 三、三四(七)
 ぬなぬはみせつ 二、三〇(三)
 ぬなのみなと 三、四七(七)
 ぬなやまとよみ行クホ 五、一六(二七)
 ぬねてやらさね 六、三四(四)
 ぬのへ(地名) 三、四二(七)
 ぬまぢつさ(枕詞)アカシノトモ 二、三二(三)
 ぬむところなみ 七、二六(九)
 ぬるしらくもの(序言)サトキモナシ 五、四二(二七)
 ぬるたづの(枕詞)トモシキキミン 六、一三九(七)

【ま】

ままししからに 一、五〇(四)・三、四二(七)
 ますはしきかも 七、四六(八)
 ますひつつ渡ル間ニ 六、五九(七)
 ますひふるまひ 二、三六(三)
 ますひまよびき 五、二五(七)
 ますまがり 七、一七(七)
 ますみみかりみ 五、二〇(七)
 ますみゑますも 七、二二(六)
 ますむたちし(縁達師) 四、一七(八)
 ますらるらに 七、三二(六)

【ま】

をかきつ 四、三〇(七)
 をかなど 二、五四(四)
 をかによせ 六、一三(四)
 をかのくくみら 六、七九(四)
 をかのくさねを 一、八五(一)
 をかのくずばを 五、三六(七)
 をかのさき 五、二二(七)・七、四〇(三)
 をかのみなと 三、四〇(七)
 をかびから 六、四八(七)
 をかびには籠ナケ 三、三三(三)
 をかへもしじに 三、三三(三)
 をがみ(齋會) 一、五三(三)
 をかみのかは 六、五九(七)
 をかもとのすめらみこと(母本夫) 二、三六(八)・四、一(八)
 をかものもころ 六、一四(七)
 をぎ 四、三六(七)
 をく 六、五〇(七)・七、一七(七)
 をぐさ 六、二四(七)
 をぐさがきし(序言)タチカカ 六、二四(七)

をぐさかちめり 六、二四(四)
 をぐさずけを 六、八五(四)
 をぐさをとチケサメケ男ト 六、八四(四)
 をぐよしのソコニナケレバ 六、五〇(七)
 をぐらのみね 四、一五(九)
 をぐらのやま 四、一(八)
 をけ(麻笥) 五、四八(三)
 をけにふすさに 六、二二(四)
 をけをなみと 五、五〇(三)
 をさ(小箭) 七、四一(五)
 をさかりにアガ渡セリヤ 三、四九(七)
 をさぎ(獸名) 六、一四(四)
 をさぎねらはり(序言)チサチサモ 六、一四(四)
 をさだのとねりおほしま(他田舎人大島) 七、三九(二七)
 をさだべのこらはささ(他田部子) 七、三九(二七)
 をざと 七、二六(六)

をざとなる花橋ナ 六、一七(十)
 をざむるつかさのかみ(治部卿) 七、二四(五)
 をざめたまひ 一、五八(三)
 をざをざも 六、一四(七)
 をし(鳥名) 二、一〇(五)
 をしきあがみは 七、四七(七)
 をしけくも 二、四七(七)・五、二五(七)
 をしけくもなし 五、三四(七)・六、一四(六)
 をしけどセムスベノ 六、四六(四)
 をしけども 五、四三(七)
 思ハ亂レテ 一、四一(三)
 カクロヒ來ツツ 二、三三(三)
 をしたまはまし 二、一〇(五)
 をしたかべと 七、四九(二)
 をしのすむ君ガコノ島 一、二四(二)
 をすくにを 一、五八(三)
 定メ賜フト 一、二四(二)
 メメ賜ハムト 一、二四(二)

をすずもゆらに 五、四五(七)・七、一四(六)
 をすてのやま 三、四九(七)
 をすのすけきに 五、二二(二)
 をすのまとはし 三、三四(七)
 をそろ 二、五八(四)
 をだなるやまに 七、五八(八)
 をだのおほきみ(小田王) 六、四六(七)
 をだのことぬし(小田事主) 二、一四(三)
 をたひのおほきみ(小田王) 六、三四(七)
 をだをからすこ 三、四四(七)
 をち(地名) 五、五九(七)
 をぢり (論) 五、一三(七)
 (伯父) 六、三九(七)
 をちえしむもの 五、四四(七)
 をちかた 五、一四(九)
 をちかたぬへに 一、四九(二)
 をちかへり 三、三二(三)
 をちちかねて

二、五八(四)・五、二九二(七)・五、三〇六(七)
 をらちちに願キ泣ケラム 六、四九六(七)
 をらちのおほぬ(地名) 一、五九(三)
 をちのこすげ 五、五九(三)
 をちのすがはら 三、四九(七)
 をらぬにすぎぬ 一、五七(三)
 をらましにけり 二、五五(四)
 をちもかやすき 六、五八(七)
 をづくは 六、三八(四)
 をつちふみづぞ 三、三〇(二)
 をづめ(小集樂) 六、三九(六)
 をてもこのも 六、二(十四)
 をど(地名) 六、四七(十四)
 をとこさびすと 三、二六(五)
 をとこじもの 二、三〇(二)・二、三八(三)
 をとこじものや 五、六〇(十)
 をとこやも△ナシカレキ 三、二九(六)
 をとつひ 三、二七(三)・六、四九(七)
 をとつひも昨日ヨ今日ヨ 三、二七(三)
 をととし 二、六〇(四)

をどのたどり 六、四七(十四)
 をとめ(丁女ト書ケルコト) 六、三〇(四)・七
 をとめがともは 一、二八(二)
 をとめさびすと 三、二四(五)
 をとめども行違ヒノラセチ 四、三二(十)
 をとめの袖フキカヘス 一、二七(二)
 をとめらが玉裳ノスソニ 一、二七(二)
 をとめらが(枕詞)ソテフルヤメノ 二、四〇(四)
 をとめらに(枕詞)アフサカヤメニ 五、四七(七)
 をとめをませて 三、四二(七)
 をな(地名) 六、八三(十四)
 をなのをの 六、八三(十四)
 をにひたやま 六、七三(十四)
 をぬらぢくにかた(小野氏國歴) 三、六(五)
 をぬらぢたむり(小野氏淡理) 三、六(五)
 をぬにしめゆひ(序言)△ナコトサ 三、六(五)

をぬのあそみつなて(小野朝臣綱手) 五、九六(十二)
 をぬのおゆのあそみ(小野老朝臣) 六、四六(七)
 をぬのたもりのあそみ(小野田守朝臣) 二、一九(七)
 をぬのまへつきみ(小野大夫) 七、四九(十三)
 をのうへ 三、五(五)
 をのうへのみや 四、一六(九)
 をのかみもユルシ賜ヒ 七、四八(十三)
 をのがを 四、一七(四)
 をのこ(丁女ト書ケルコト) 四、一五(六)
 をのしだりを 四、二五(六)
 をのへのしじに 五、二〇(七)
 をば船 七、二九(九)
 をはくるわき 六、四九(七)
 をはつせへのかさまろ(小長谷部笠原) 一、三三(三)
 七、三九(十四)

をばな 四、四〇(八)
 をばなさかふさ 四、七(一)
 をはなり 四、三六(九)
 をはやしに駒ヲハササゲ 六、一五(十)
 をはりだ(地名) 五、二九(十二)
 をはりだのあそみあづままろ(小治田朝臣東廣) 四、九四(八)
 をはりだのあそみひろみ(小治田朝臣廣耳) 三、五七(八)
 をはりだのあそみもろひと(小治田朝臣諸人) 六、四六(七)
 をはりだのあゆち(地名) 五、四九(十三)
 をはりだのひろせのおほさみ(小治田廣瀬王) 三、五六(八)
 をはりのをくひ(尾熊少作) 七、七七(大)
 をぶねひきそへ 六、三九(六)
 をよのさき(地名) 六、五三(七)
 をよのしたくさ 五、一五(十三)
 をべら(舞樂) 六、三三(七)
 をみなへし(枕詩)

サキサハニオフル 二、五九(四)
 サキサハノベノ 三、四九(七)
 サキヌニオフル 四、二九(七)
 サキヌノハギニ 四、三六(七)
 をみなへしはも 七、三〇(七)
 をみなめ(婦人) 一、一四(一)
 をみぬみそぐし 六、一三(五)
 をみのおほさみ(麻績王) 一、一四(一)
 をみのこら 六、三〇(七)
 をや 五、二四(十)
 をやのしきや 五、五〇(七)
 をやまだ(地名) 六、一七(五)
 をらな 四、一五(八)
 をらばちるへみ 四、八二(八)
 をりあかし今宵ハノママ 七、三四(大)
 をりかざまむと 二、三〇(三)
 をりたむくま 五、一六(七)
 をりてば 五、二二(四)
 をりのをぬ(地名) 三、三九(七)
 をりはやしアレハ替タムエ 六、四八(十)

をりをりて物ニイ特クト 六、四六(七)
 をれどもともに 三、一五(三)
 をろだにあはる 六、二四(五)
 をろのはつをに鏡カク 六、一〇(一)
 ををりにををり 三、二七(六)

昭和十八年十二月二十日 印刷
昭和十九年一月十日 發行

日本出版會承認
い170260

發行部數1,000部



萬葉集古義

定價 四圓
特別行爲稅 貳拾五錢
相當額 四圓貳拾五錢

編纂 國書刊行會

發行者 北原義太郎

東京都神田區三崎町二ノ一

印刷者 相原太郎

東京都神田區三崎町二ノ一

印刷所 新陽堂

東京都神田區錦町一ノ七

發行所 大觀堂出版株式會社

振替東京四六八一
電話神田四一七九五
會員番號一一六五六三

日本出版配給株式會社

東京都神田區濠路町二ノ九

配給元

山田 安榮
伊藤 千可良 校
岩橋 小彌 太

963
140

終